

令和6年度 栃木県こどもモニター 第4回アンケート結果

調査実施の概要

1. 栃木県こどもモニターってなに

栃木県は、こどもに関する施策を考えて実現するため、こどもや若者、保護者の意見やアイデアを継続的に集め、政策に取り入れることを目的として「栃木県こどもモニター」を募集します。

モニターのみなさんには、栃木県についてのアンケートから意見を収集し、これからの栃木県の施策やルール作りにつなげていきます。

2. 第4回アンケート期間

令和7年1月8日（水曜日）から2月7日（金曜日）

3. アンケート方法

アンケート対象者にメールで回答URLを送付、WEBサイトを通じてアンケートに回答。

4. モニター数

1,000名

5. 第4回アンケート回答者数

804名

6. 第4回アンケート回答率

80.4%

7. 作成日

2025年2月14日

※ 集計結果は百分率（％）で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0％にならないものがあります。

※ 「その他」を選択した場合の自由記述欄は、基本的には原文のまま掲載しています。

※ n（number of cases）は、比率算出の基数であり、100％が何人の回答者に相当するかを示しています。

※ 高校生～22才の区分については、テキスト表記の関係上、「高校若者」「高校・若者」で表記しています。

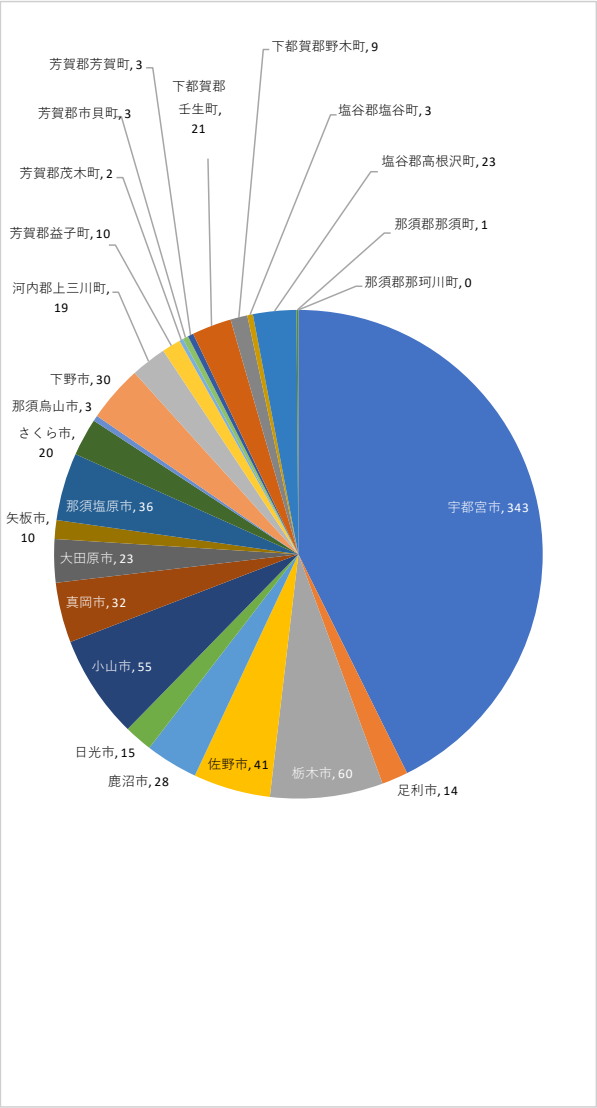
【モニター対象者に対する回答率（性別・学年、年齢別）】

			モニター対象人数	回答		
				人数	割合	率
性別	男性（男の子）		334	276	34.3%	82.6%
	女性（女の子）		661	525	65.3%	79.4%
	答えたくない		5	3	0.4%	60.0%
学年・年齢別	小学生	小学1年生	65	51	15.4%	78.5%
		小学2年生	73	60	18.1%	82.2%
		小学3年生	67	56	16.9%	83.6%
		小学4年生	75	66	19.9%	88.0%
		小学5年生	67	56	16.9%	83.6%
		小学6年生	48	43	13.0%	89.6%
		合計	395	332	-	84.1%
	中学生	中学1年生	69	61	45.5%	88.4%
		中学2年生	59	47	35.1%	79.7%
		中学3年生	35	26	19.4%	74.3%
		合計	163	134	-	82.2%
	高校生・若者	高校1年生	27	23	22.1%	85.2%
		高校2年生	94	37	35.6%	39.4%
		高校3年生	12	11	10.6%	91.7%
		16才	2	0	0.0%	0.0%
		17才	2	0	0.0%	0.0%
		18才	5	1	1.0%	20.0%
		19才	11	10	9.6%	90.9%
		20才	17	11	10.6%	64.7%
		21才	13	9	8.7%	69.2%
		22才	2	2	1.9%	100.0%
		合計	185	104	-	56.2%
	保護者	10代	0	0	0.0%	0.0%
		20代	15	13	5.6%	86.7%
		30代	111	100	42.7%	90.1%
		40代	97	90	38.5%	92.8%
		50代	34	31	13.2%	91.2%
		60代	0	0	0.0%	0.0%
		70代以上	0	0	0.0%	0.0%
	合計	257	234	-	91.1%	
全区分合計			1000	804	100.0%	80.4%

【居住地域別回答数】

上段：回答数、下段：構成比

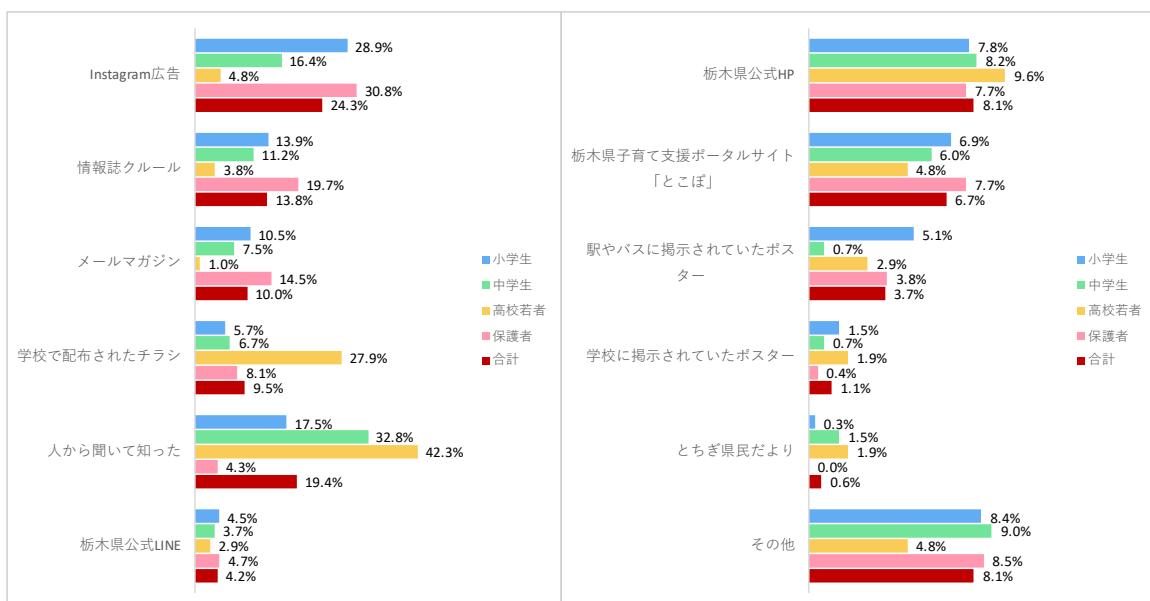
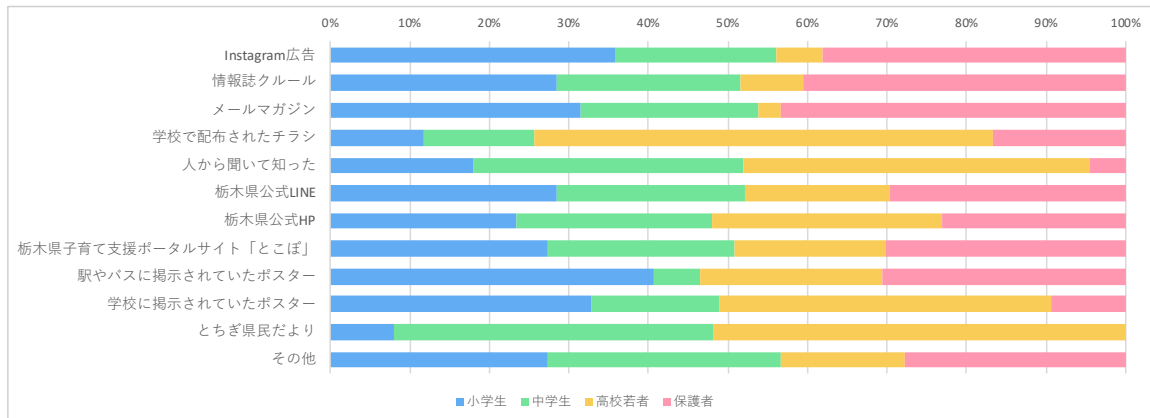
市町	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
宇都宮市	140 42.2%	56 41.8%	43 41.3%	104 44.4%	343 42.7%
足利市	6 1.8%	3 2.2%	2 1.9%	3 1.3%	14 1.7%
栃木市	18 5.4%	10 7.5%	12 11.5%	20 8.5%	60 7.5%
佐野市	21 6.3%	5 3.7%	3 2.9%	12 5.1%	41 5.1%
鹿沼市	12 3.6%	6 4.5%	7 6.7%	3 1.3%	28 3.5%
日光市	6 1.8%	4 3.0%	0 0.0%	5 2.1%	15 1.9%
小山市	25 7.5%	9 6.7%	12 11.5%	9 3.8%	55 6.8%
真岡市	16 4.8%	6 4.5%	1 1.0%	9 3.8%	32 4.0%
大田原市	10 3.0%	3 2.2%	2 1.9%	8 3.4%	23 2.9%
矢板市	2 0.6%	1 0.7%	0 0.0%	7 3.0%	10 1.2%
那須塩原市	13 3.9%	7 5.2%	4 3.8%	12 5.1%	36 4.5%
さくら市	9 2.7%	2 1.5%	1 1.0%	8 3.4%	20 2.5%
那須烏山市	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.9%	3 0.4%
下野市	14 4.2%	5 3.7%	4 3.8%	7 3.0%	30 3.7%
河内郡上三川町	7 2.1%	3 2.2%	5 4.8%	4 1.7%	19 2.4%
芳賀郡益子町	4 1.2%	3 2.2%	1 1.0%	2 0.9%	10 1.2%
芳賀郡茂木町	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	2 0.2%
芳賀郡市貝町	1 0.3%	0 0.0%	1 1.0%	1 0.4%	3 0.4%
芳賀郡芳賀町	1 0.3%	1 0.7%	1 1.0%	0 0.0%	3 0.4%
下都賀郡壬生町	10 3.0%	3 2.2%	1 1.0%	7 3.0%	21 2.6%
下都賀郡野木町	4 1.2%	2 1.5%	0 0.0%	3 1.3%	9 1.1%
塩谷郡塩谷町	2 0.6%	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	3 0.4%
塩谷郡高根沢町	9 2.7%	4 3.0%	3 2.9%	7 3.0%	23 2.9%
那須郡那須町	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%
那須郡那珂川町	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
n：回答者数	332	134	104	234	804



【ツール別回答数】設問/「栃木県子どもモニター」をどこで知りましたか？

上段：回答数、下段：構成比

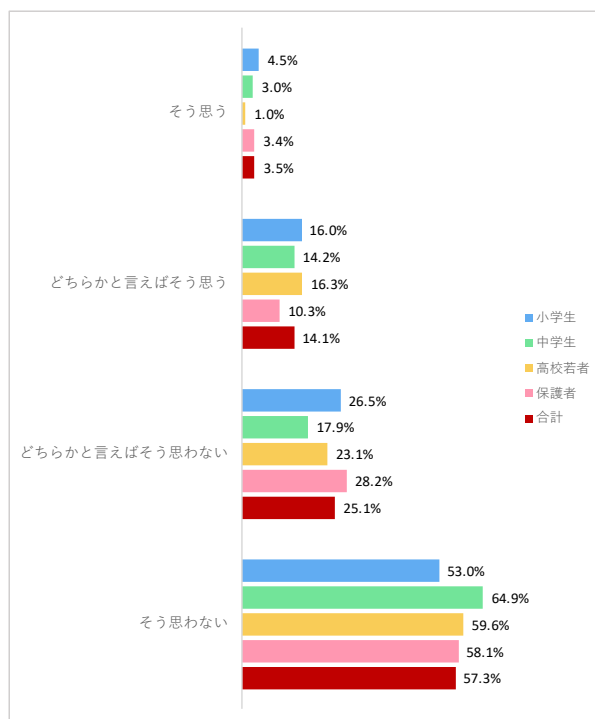
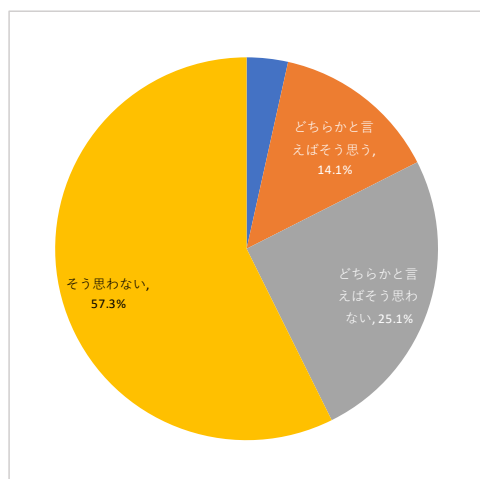
ツール	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
Instagram広告	96 28.9%	22 16.4%	5 4.8%	72 30.8%	195 24.3%
情報誌クルール	46 13.9%	15 11.2%	4 3.8%	46 19.7%	111 13.8%
メールマガジン	35 10.5%	10 7.5%	1 1.0%	34 14.5%	80 10.0%
学校で配布されたチラシ	19 5.7%	9 6.7%	29 27.9%	19 8.1%	76 9.5%
人から聞いて知った	58 17.5%	44 32.8%	44 42.3%	10 4.3%	156 19.4%
栃木県公式LINE	15 4.5%	5 3.7%	3 2.9%	11 4.7%	34 4.2%
栃木県公式HP	26 7.8%	11 8.2%	10 9.6%	18 7.7%	65 8.1%
栃木県子育て支援ポータルサイト「とこぼ」	23 6.9%	8 6.0%	5 4.8%	18 7.7%	54 6.7%
駅やバスに掲示されていたポスター	17 5.1%	1 0.7%	3 2.9%	9 3.8%	30 3.7%
学校に掲示されていたポスター	5 1.5%	1 0.7%	2 1.9%	1 0.4%	9 1.1%
とちぎ県民だより	1 0.3%	2 1.5%	2 1.9%	0 0.0%	5 0.6%
その他	28 8.4%	12 9.0%	5 4.8%	20 8.5%	65 8.1%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q1.男性が夜遅くまで仕事をしたり、休みの日も仕事へ行くのは当たり前だと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

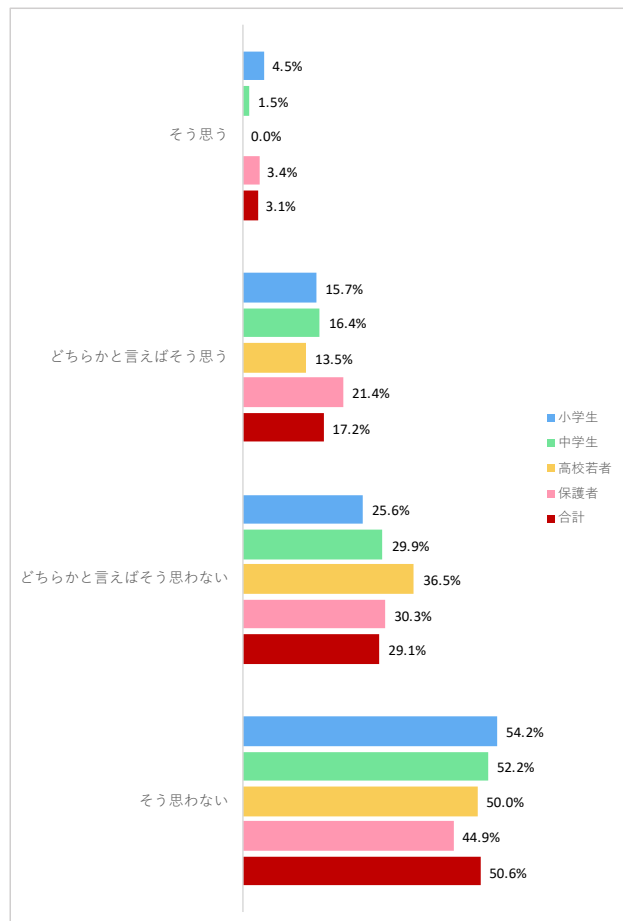
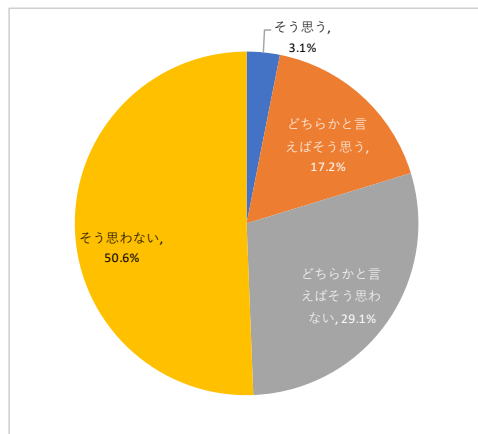
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	15 4.5%	4 3.0%	1 1.0%	8 3.4%	28 3.5%
どちらかと言えばそう思う	53 16.0%	19 14.2%	17 16.3%	24 10.3%	113 14.1%
どちらかと言えばそうわない	88 26.5%	24 17.9%	24 23.1%	66 28.2%	202 25.1%
そうわない	176 53.0%	87 64.9%	62 59.6%	136 58.1%	461 57.3%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q2.共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

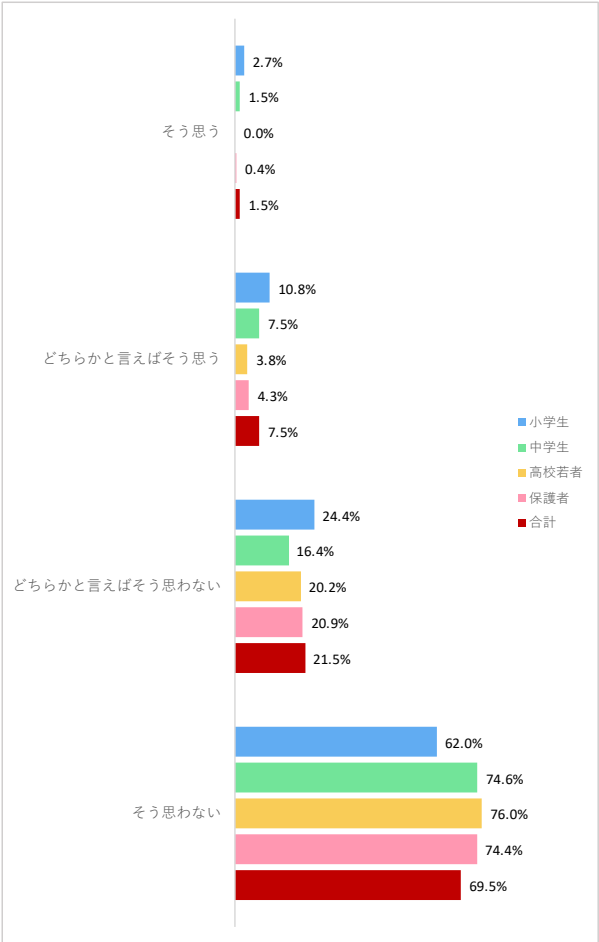
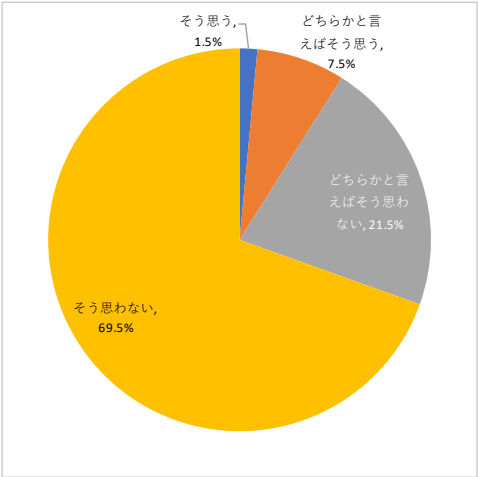
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	15 4.5%	2 1.5%	0 0.0%	8 3.4%	25 3.1%
どちらかと言えばそう思う	52 15.7%	22 16.4%	14 13.5%	50 21.4%	138 17.2%
どちらかと言えばそうわない	85 25.6%	40 29.9%	38 36.5%	71 30.3%	234 29.1%
そうわない	180 54.2%	70 52.2%	52 50.0%	105 44.9%	407 50.6%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q3.職場では、女性は男性のサポートにまわるべきだと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

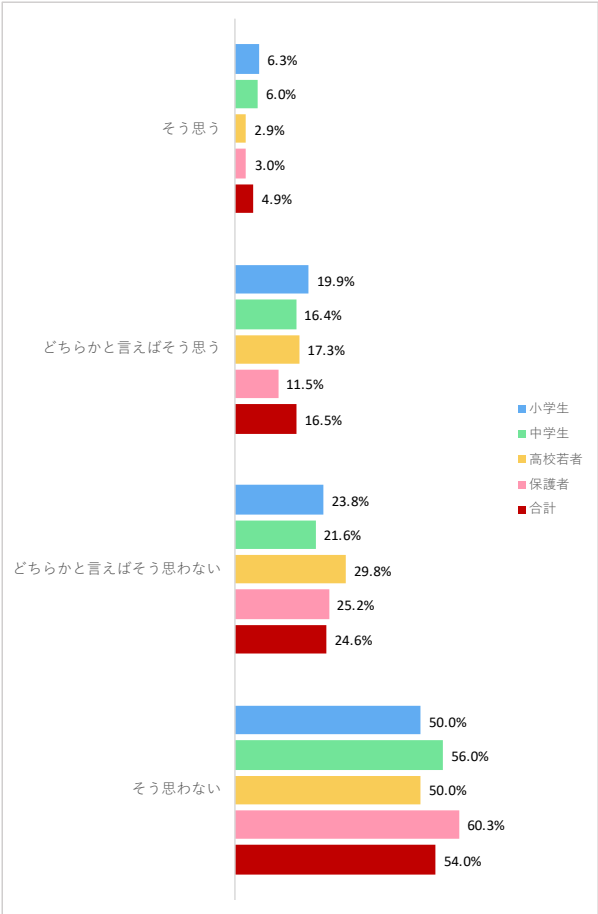
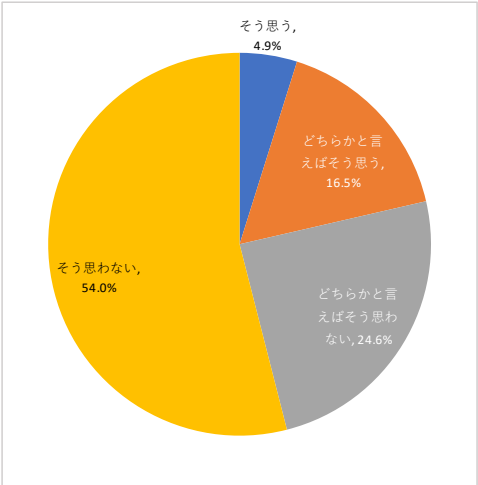
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	9 2.7%	2 1.5%	0 0.0%	1 0.4%	12 1.5%
どちらかと言えばそう思う	36 10.8%	10 7.5%	4 3.8%	10 4.3%	60 7.5%
どちらかと言えばそうわない	81 24.4%	22 16.4%	21 20.2%	49 20.9%	173 21.5%
そうわない	206 62.0%	100 74.6%	79 76.0%	174 74.4%	559 69.5%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q4.女性は結婚して家庭に入る方が良いと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

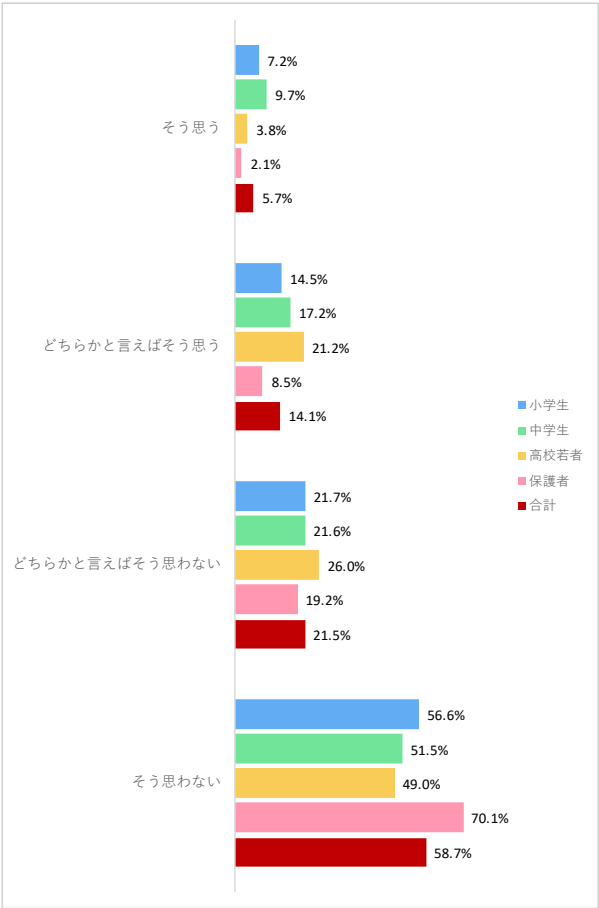
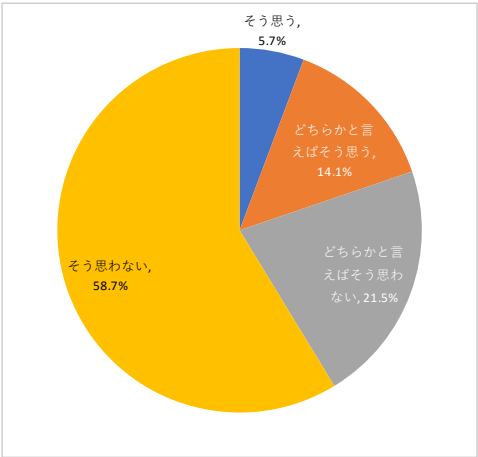
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	21 6.3%	8 6.0%	3 2.9%	7 3.0%	39 4.9%
どちらかと言えばそう思う	66 19.9%	22 16.4%	18 17.3%	27 11.5%	133 16.5%
どちらかと言えばそう思わない	79 23.8%	29 21.6%	31 29.8%	59 25.2%	198 24.6%
そう思わない	166 50.0%	75 56.0%	52 50.0%	141 60.3%	434 54.0%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q5.PTAには、女性が参加するべきだと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	24 7.2%	13 9.7%	4 3.8%	5 2.1%	46 5.7%
どちらかと言えばそう思う	48 14.5%	23 17.2%	22 21.2%	20 8.5%	113 14.1%
どちらかと言えばそうわない	72 21.7%	29 21.6%	27 26.0%	45 19.2%	173 21.5%
そうわない	188 56.6%	69 51.5%	51 49.0%	164 70.1%	472 58.7%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q6.県では、こどもたちの心と体の健やかな成長などの支援のための計画をたてています。この計画が作られる理由などを皆さんに伝えるための簡単なリーフレットの作成をしています
が、表紙のデザインは、どれが良いと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
デザイン案A	169 50.9%	81 60.4%	67 64.4%	138 59.0%	455 56.6%
デザイン案B	118 35.5%	43 32.1%	28 26.9%	68 29.1%	257 32.0%
デザイン案C	45 13.6%	10 7.5%	9 8.7%	28 12.0%	92 11.4%
n：回答者数	332	134	104	234	804



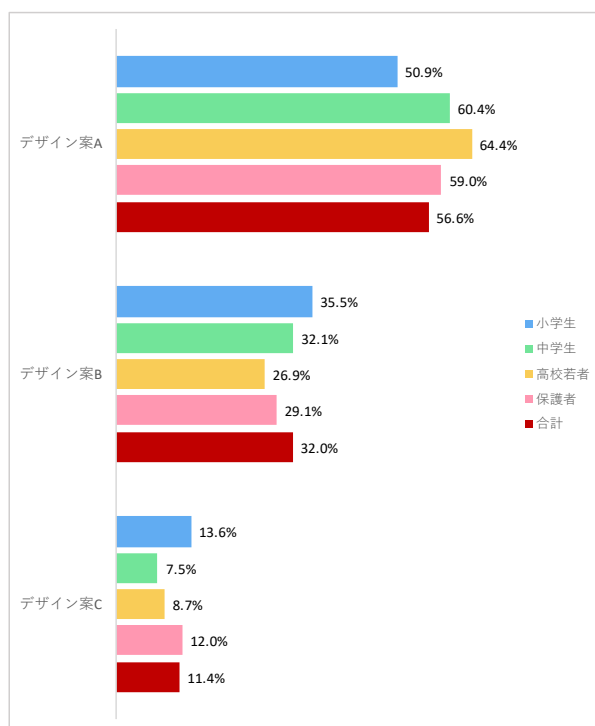
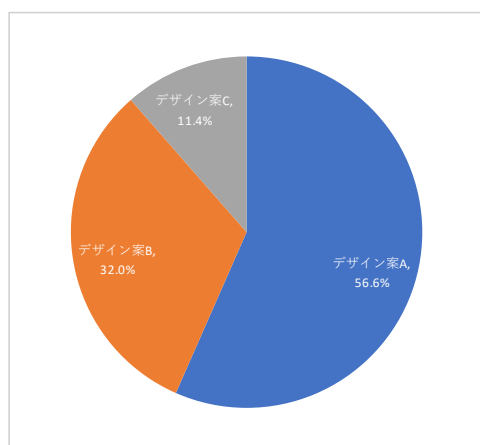
デザイン案A



デザイン案B



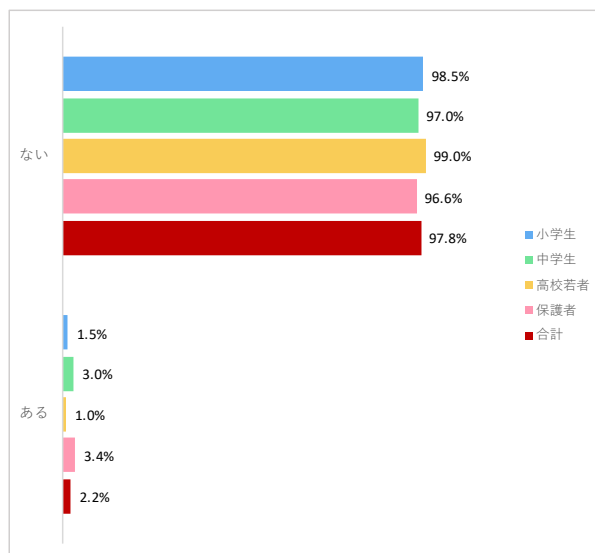
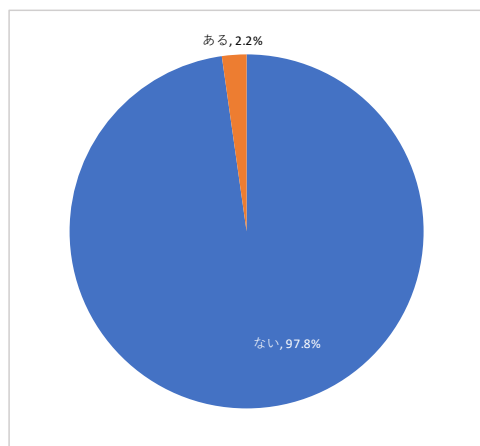
デザイン案C



Q7.この1年間に、あなたは市販の咳止め薬、風邪薬、解熱鎮痛薬を乱用目的（治療目的ではなく）で使用した経験がありますか。ここでいう乱用目的とは、「ハイになるため、気分を変えるために決められた量や回数を超えて使用すること」と定義します。

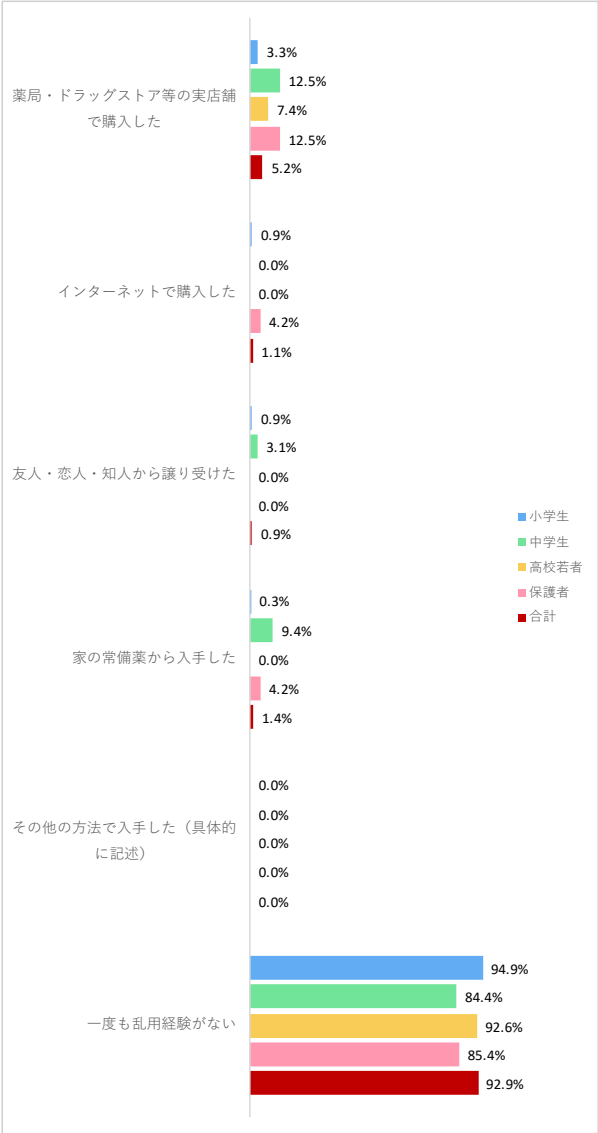
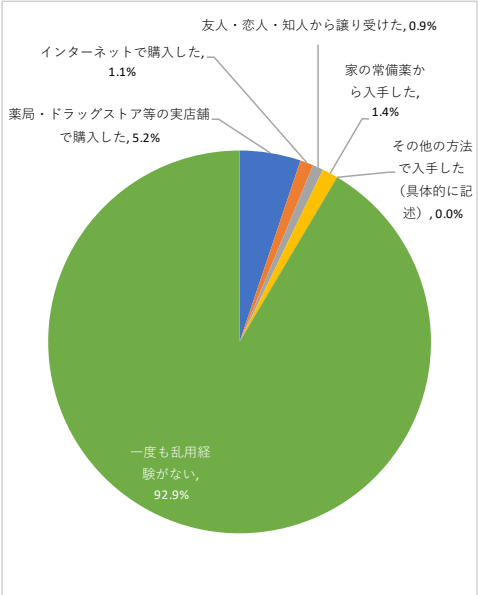
上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
ない	327 98.5%	130 97.0%	103 99.0%	226 96.6%	786 97.8%
ある	5 1.5%	4 3.0%	1 1.0%	8 3.4%	18 2.2%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q8.この1年間に、市販薬の乱用経験がある人のみお答えください（Q7で「ある」と回答した人）。乱用に用いた市販薬をどのように入手しましたか。次の中からあてはまるものをいくつでも選んでください。

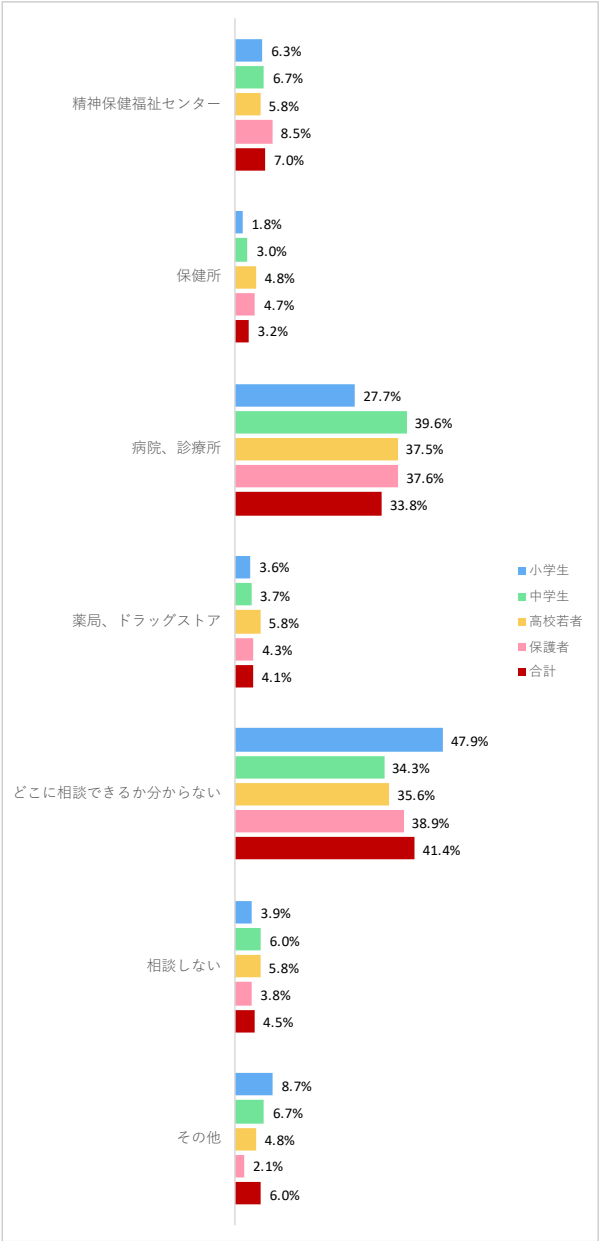
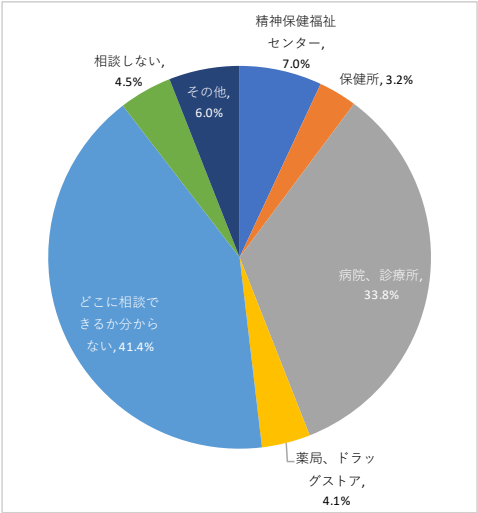
上段：回答数、下段：構成比					
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
薬局・ドラッグストア等の実店舗で購入した	11 3.3%	4 12.5%	2 7.4%	6 12.5%	23 5.2%
インターネットで購入した	3 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.2%	5 1.1%
友人・恋人・知人から譲り受けた	3 0.9%	1 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.9%
家の常備薬から入手した	1 0.3%	3 9.4%	0 0.0%	2 4.2%	6 1.4%
その他の方法で入手した（具体的に記述）	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
一度も乱用経験がない	315 94.9%	27 84.4%	25 92.6%	41 85.4%	408 92.9%
n：回答者数	332	32	27	48	439



Q9.あなたは、自身または周囲の人が市販薬の過剰摂取（オーバードーズ）に関することで困った時、どこに相談しますか。次の中から1つ選んでください。

上段：回答数、下段：構成比

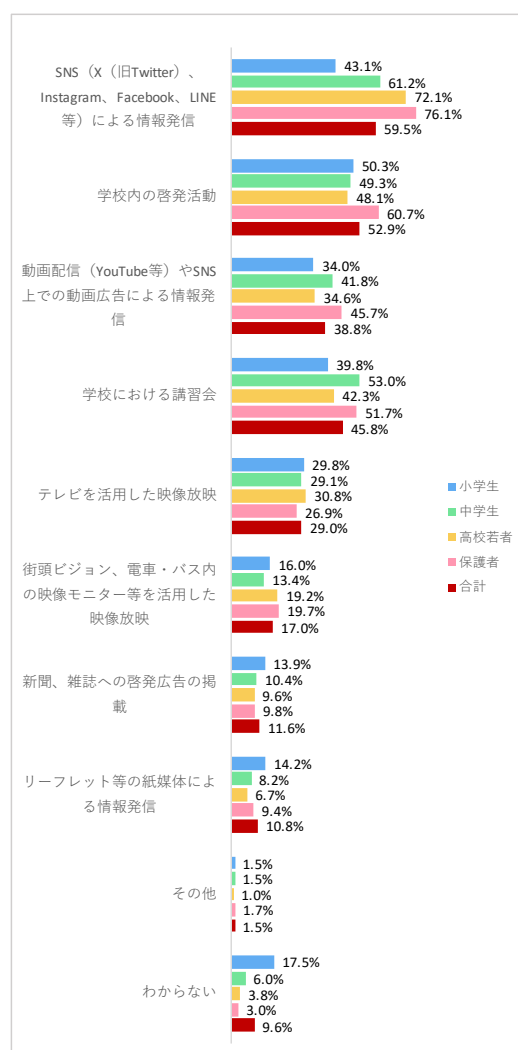
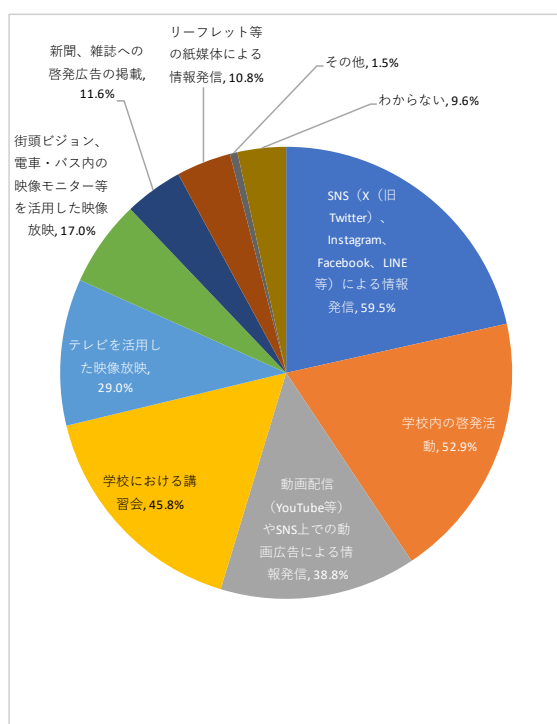
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
精神保健福祉センター	21 6.3%	9 6.7%	6 5.8%	20 8.5%	56 7.0%
保健所	6 1.8%	4 3.0%	5 4.8%	11 4.7%	26 3.2%
病院、診療所	92 27.7%	53 39.6%	39 37.5%	88 37.6%	272 33.8%
薬局、ドラッグストア	12 3.6%	5 3.7%	6 5.8%	10 4.3%	33 4.1%
どこに相談できるか分からない	159 47.9%	46 34.3%	37 35.6%	91 38.9%	333 41.4%
相談しない	13 3.9%	8 6.0%	6 5.8%	9 3.8%	36 4.5%
その他	29 8.7%	9 6.7%	5 4.8%	5 2.1%	48 6.0%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q10.市販薬の過剰摂取（オーバードーズ）に関する啓発活動について、若者の心に響き、印象に残る啓発をするには、どのような方法が効果的だと思いますか。次の中から当てはまるものをいくつか選んでください。

上段：回答数、下段：構成比

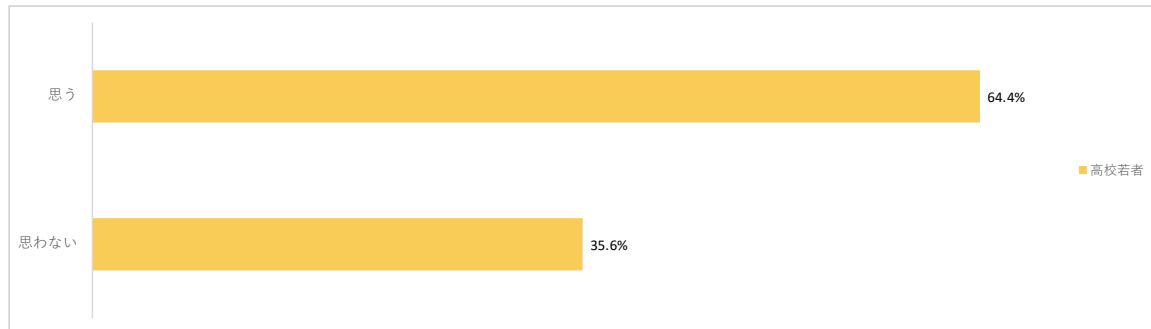
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
SNS（X（旧Twitter）、Instagram、Facebook、LINE等）による情報発信	143 43.1%	82 61.2%	75 72.1%	178 76.1%	478 59.5%
学校内の啓発活動	167 50.3%	66 49.3%	50 48.1%	142 60.7%	425 52.9%
動画配信（YouTube等）やSNS上での動画広告による情報発信	113 34.0%	56 41.8%	36 34.6%	107 45.7%	312 38.8%
学校における講習会	132 39.8%	71 53.0%	44 42.3%	121 51.7%	368 45.8%
テレビを活用した映像放映	99 29.8%	39 29.1%	32 30.8%	63 26.9%	233 29.0%
街頭ビジョン、電車・バス内の映像モニター等を活用した映像放映	53 16.0%	18 13.4%	20 19.2%	46 19.7%	137 17.0%
新聞、雑誌への啓発広告の掲載	46 13.9%	14 10.4%	10 9.6%	23 9.8%	93 11.6%
リーフレット等の紙媒体による情報発信	47 14.2%	11 8.2%	7 6.7%	22 9.4%	87 10.8%
その他	5 1.5%	2 1.5%	1 1.0%	4 1.7%	12 1.5%
わからない	58 17.5%	8 6.0%	4 3.8%	7 3.0%	77 9.6%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q11.（高校若者）県では、地域において地球温暖化対策に関する活動を行うボランティアを募集しています。ボランティアに参加してみたいと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

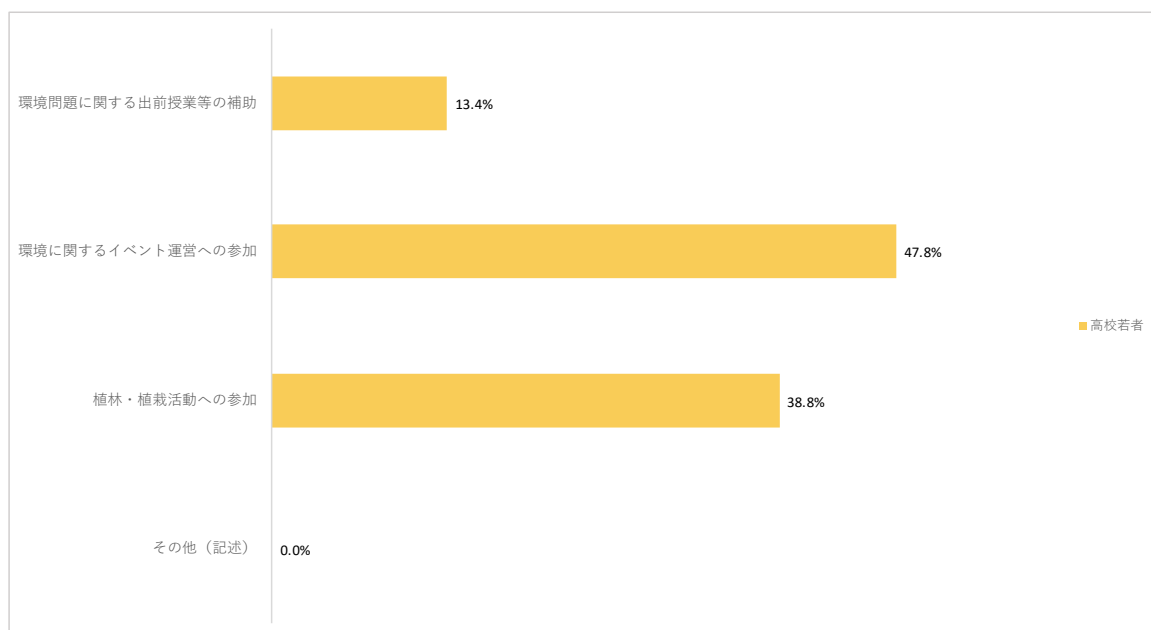
高校若者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
思う	-	-	67	-	67
	-	-	64.4%	-	64.4%
思わない	-	-	37	-	37
	-	-	35.6%	-	35.6%
n：回答者数	-	-	104	-	104



Q12.（高校若者）「Q11」で「思う」と回答した方にお聞きします。ボランティアとしてどのような活動をしてみたいと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

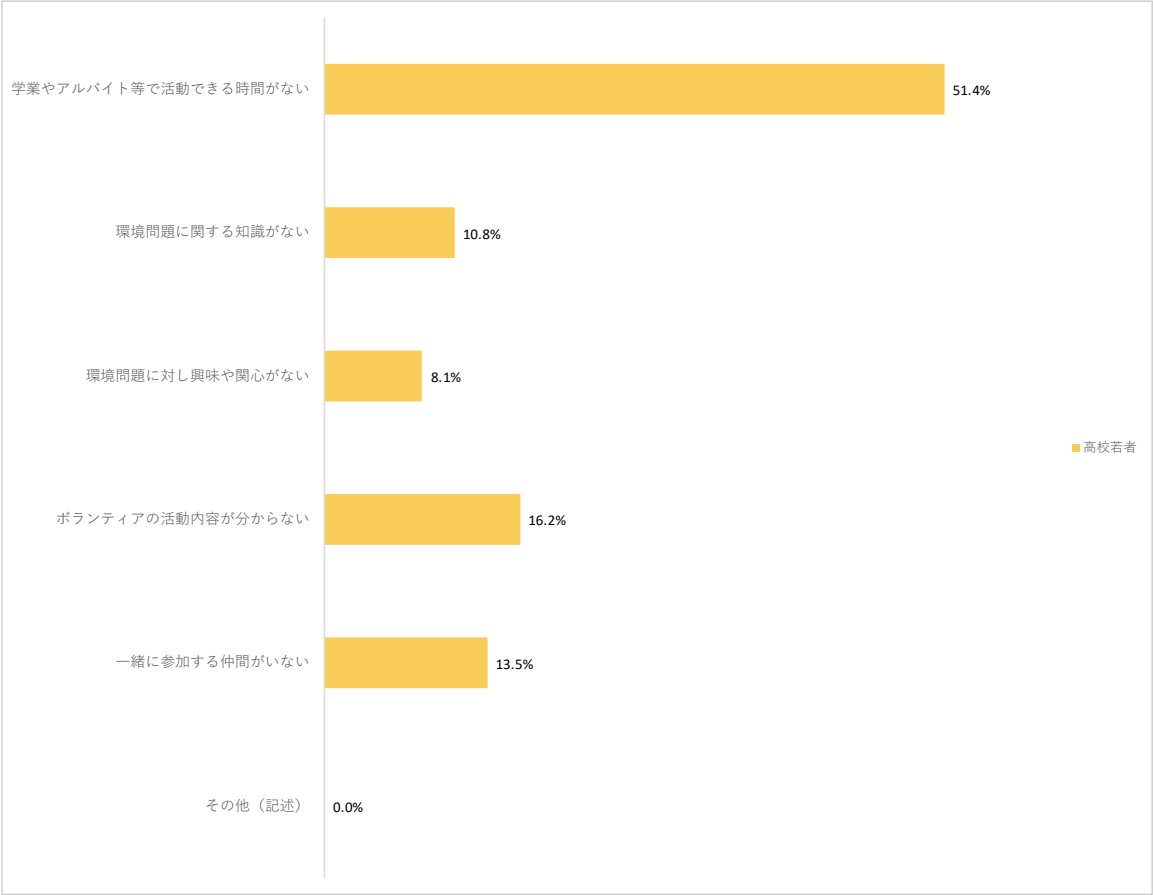
高校若者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
環境問題に関する出前授業等の補助	-	-	9	-	9
	-	-	13.4%	-	13.4%
環境に関するイベント運営への参加	-	-	32	-	32
	-	-	47.8%	-	47.8%
植林・植栽活動への参加	-	-	26	-	26
	-	-	38.8%	-	38.8%
その他（記述）	-	-	0	-	0
	-	-	0.0%	-	0.0%
n：回答者数	-	-	67	-	67



Q13.（高校若者）「Q11」で「思わない」を選んだ方に質問します。参加したいと思わない理由は何ですか。

上段：回答数、下段：構成比

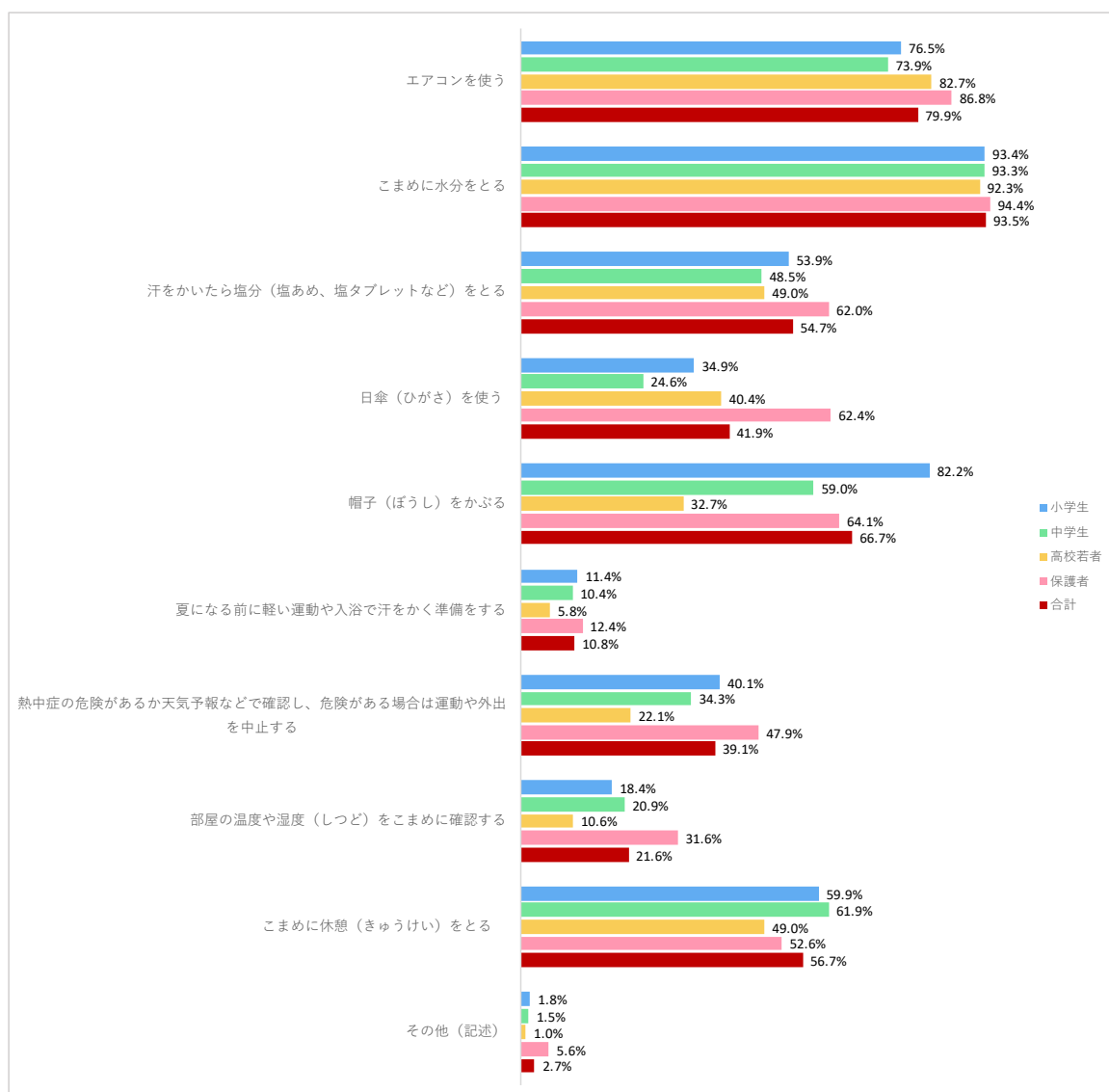
高校若者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
学業やアルバイト等で活動できる時間がない	-	-	19	-	19
	-	-	51.4%	-	51.4%
環境問題に関する知識がない	-	-	4	-	4
	-	-	10.8%	-	10.8%
環境問題に対し興味や関心がない	-	-	3	-	3
	-	-	8.1%	-	8.1%
ボランティアの活動内容が分からない	-	-	6	-	6
	-	-	16.2%	-	16.2%
一緒に参加する仲間がいない	-	-	5	-	5
	-	-	13.5%	-	13.5%
その他（記述）	-	-	0	-	0
	-	-	0.0%	-	0.0%
n：回答者数	-	-	37	-	37



Q11.（小学生・中学生・保護者）、Q14.（高校若者）あなたは熱中症予防のため、どのような対策を行っていますか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
エアコンを使う	254 76.5%	99 73.9%	86 82.7%	203 86.8%	642 79.9%
こまめに水分をとる	310 93.4%	125 93.3%	96 92.3%	221 94.4%	752 93.5%
汗をかいたら塩分（塩あめ、塩タブレットなど）をとる	179 53.9%	65 48.5%	51 49.0%	145 62.0%	440 54.7%
日傘（ひがさ）を使う	116 34.9%	33 24.6%	42 40.4%	146 62.4%	337 41.9%
帽子（ぼうし）をかぶる	273 82.2%	79 59.0%	34 32.7%	150 64.1%	536 66.7%
夏になる前に軽い運動や入浴で汗をかく準備をする	38 11.4%	14 10.4%	6 5.8%	29 12.4%	87 10.8%
熱中症の危険があるか天気予報などで確認し、危険がある場合は運動や外出を中止する	133 40.1%	46 34.3%	23 22.1%	112 47.9%	314 39.1%
部屋の温度や湿度（しつど）をこまめに確認する	61 18.4%	28 20.9%	11 10.6%	74 31.6%	174 21.6%
こまめに休憩（きゅうけい）をとる	199 59.9%	83 61.9%	51 49.0%	123 52.6%	456 56.7%
その他（記述）	6 1.8%	2 1.5%	1 1.0%	13 5.6%	22 2.7%
n：回答者数	332	134	104	234	804



その他（記述）

【小学生】

- ・ちょっとでも元気がない人がいたら、大丈夫ですか？と声をかけてたすける。すずしい場所をおしえる。
- ・きちんと睡眠時間をとる
- ・クールダウン（氷など）
- ・休憩をはさむ
- ・首を冷やす など2件
- ・ハンディの扇風機や冷却グッズ使用する。
- ・ひえひえタオルを使う。・上着を着ていたりする際は、上着を脱ぐ。

【中学生】

- ・すわる
- ・水風呂

【高校若者】

- ・ハンディ扇風機や首元を冷やせる物などを持ち歩く。

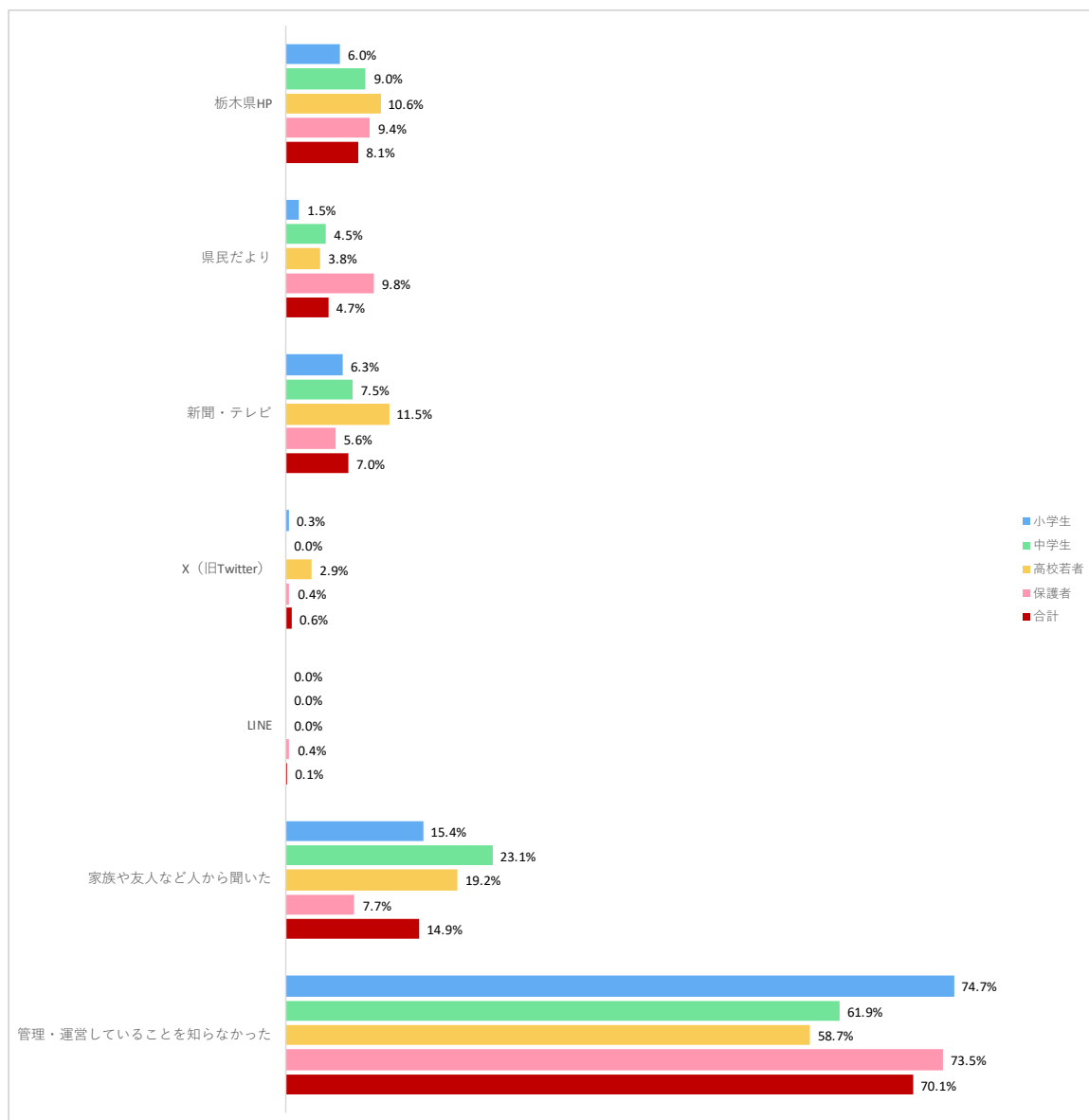
【保護者】

- ・ネッククーラーを使用
- ・寝不足をさける。過労時に、無理をしない。
- ・川など涼しい場所に出かけて遊ぶ
- ・年間を通して丈夫な体づくりにつながるよう生活リズムを整える、年齢に応じた十分な睡眠時間の確保をする
- ・基礎代謝を高めるために早寝早起きを心掛ける
- ・体を冷やす。水分をいくら摂っても熱中症予防にはなりません。せっかくやるなら正しい知識を啓蒙してください。
- ・本格的に暑くなる前にキャンプなどで外の空気に触れたり、外遊びをして汗をかく準備をする。
- ・規則正しい生活
- ・空調ベストを着る熱がこもらないような洋服を着る
- ・よく寝る。食欲が無くても一日3食摂る。そうめんなど喉越しの良いもの&水分が摂れるものを食べる。
- ・エアコンの温度を下げすぎず、少しの暑さには耐えられる身体づくりをする
- ・身体を冷やすための氷を首に巻く

Q12.（小学生・中学生・保護者）、Q15.（高校若者）栃木県は水力発電所を管理・運営していますが、それをどこで知りましたか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

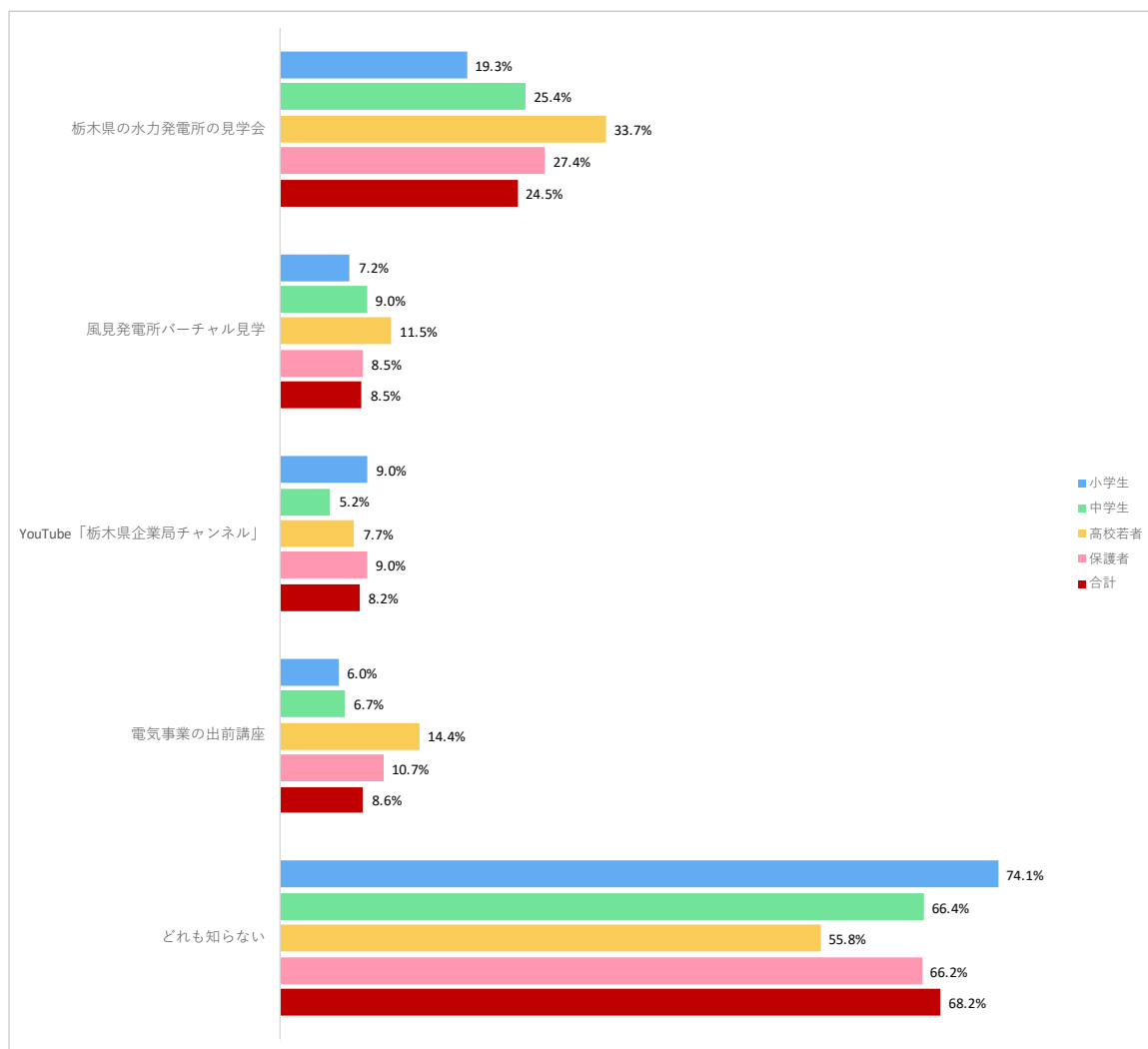
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
栃木県HP	20 6.0%	12 9.0%	11 10.6%	22 9.4%	65 8.1%
県民だより	5 1.5%	6 4.5%	4 3.8%	23 9.8%	38 4.7%
新聞・テレビ	21 6.3%	10 7.5%	12 11.5%	13 5.6%	56 7.0%
X（旧Twitter）	1 0.3%	0 0.0%	3 2.9%	1 0.4%	5 0.6%
LINE	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	1 0.1%
家族や友人など人から聞いた	51 15.4%	31 23.1%	20 19.2%	18 7.7%	120 14.9%
管理・運営していることを知らなかった	248 74.7%	83 61.9%	61 58.7%	172 73.5%	564 70.1%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q13.（小学生・中学生・保護者）、Q16.（高校若者）栃木県の水力発電所について皆さんに知ってもらうため活動を行っています。この中で知っている活動について教えてください。

上段：回答数、下段：構成比

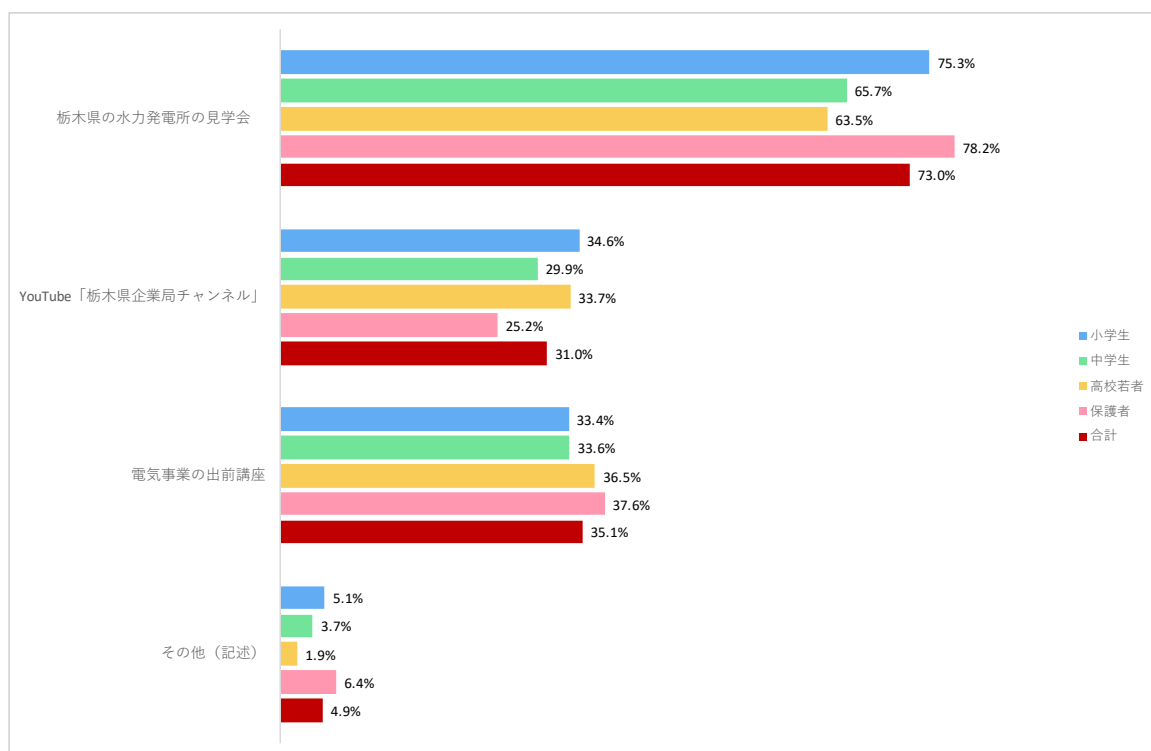
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
栃木県の水力発電所の見学会	64 19.3%	34 25.4%	35 33.7%	64 27.4%	197 24.5%
風見発電所バーチャル見学	24 7.2%	12 9.0%	12 11.5%	20 8.5%	68 8.5%
YouTube「栃木県企業局チャンネル」	30 9.0%	7 5.2%	8 7.7%	21 9.0%	66 8.2%
電気事業の出前講座	20 6.0%	9 6.7%	15 14.4%	25 10.7%	69 8.6%
どれも知らない	246 74.1%	89 66.4%	58 55.8%	155 66.2%	548 68.2%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q14.（小学生・中学生・保護者）、Q17.（高校若者）栃木県の水力発電所を皆さんに知ってもらうための活動について、特に実施してほしいことは何ですか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
栃木県の水力発電所の見学会	250 75.3%	88 65.7%	66 63.5%	183 78.2%	587 73.0%
YouTube「栃木県企業局チャンネル」	115 34.6%	40 29.9%	35 33.7%	59 25.2%	249 31.0%
電気事業の出前講座	111 33.4%	45 33.6%	38 36.5%	88 37.6%	282 35.1%
その他（記述）	17 5.1%	5 3.7%	2 1.9%	15 6.4%	39 4.9%
n：回答者数	332	134	104	234	804



その他（記述）

【小学生】

- ・とちぎテレビで発信すると思う。
- ・オンライン見学会
- ・とちぎ放送などのテレビ媒体も使用する
- ・学校で社会の時間に水力発電のチラシを配ってタブレットPCで仕組みを調べるような授業をすると良いと思います
など学校での授業に関すること5件
- ・SNS
- ・イベント
- ・ポスター
- ・仕組みを知るための工作講座
- ・みんなが分からないことはやらないで欲しい例えば、言うだけとかは、分からないと思う
- ・宿泊学習の日程に見学会を組み込む
- ・遠足でいくテレビでカメラリとU字こーじに宣伝してもらおう
- ・楽しく学べるアプリ。

【中学生】

- ・学校での講習会
- ・youtubeやwebの広告栃木県出身の有名なyoutubeチャンネルで紹介
- ・ポスター
- ・特に実施してほしいはありません

【高校若者】

- ・そのダムが実際どれくらい助かっているのかを、sns等で広める
- ・いろんなところに広告を貼る

【保護者】

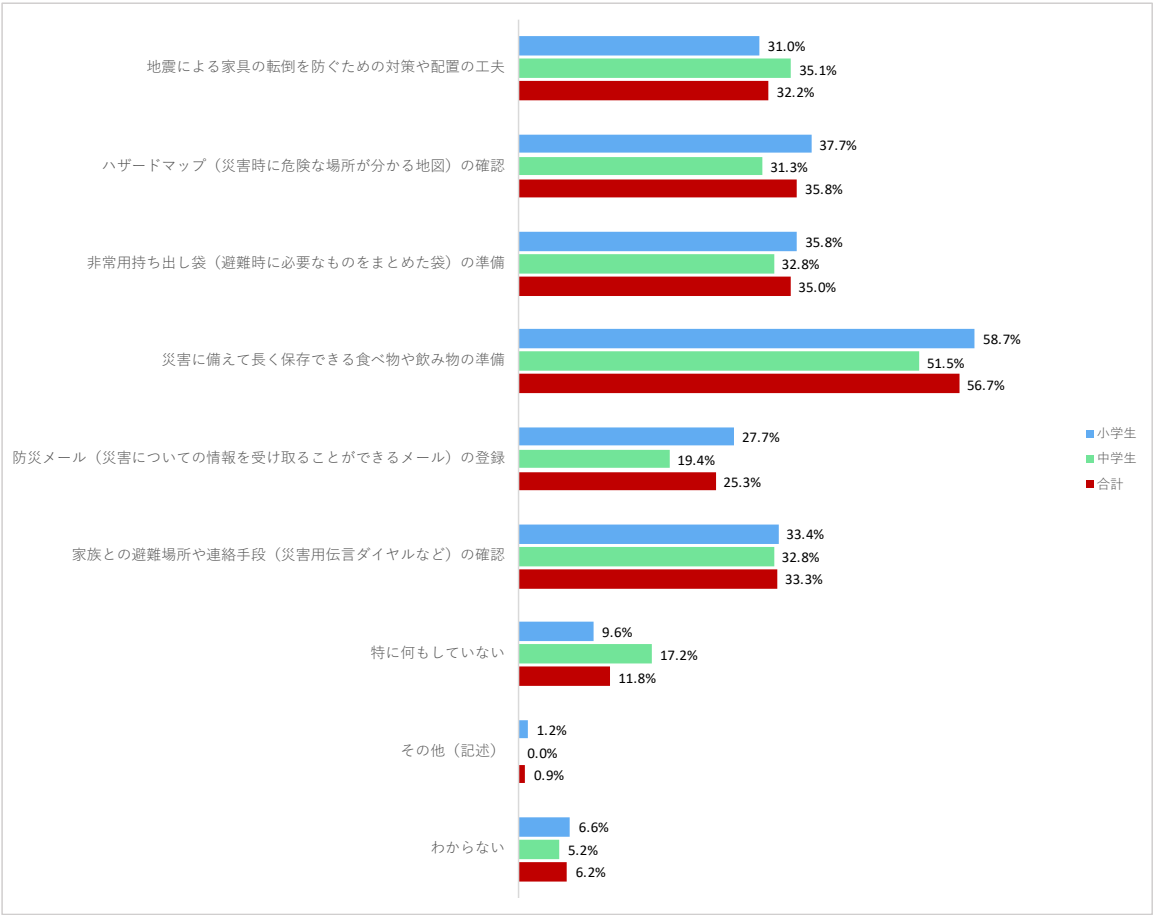
- ・TVやテレビ番組のタレントさんに、見学会に参加してもらう。
ドラマのロケ地や映画のシーンにいらて聖地巡礼のようにみんなに観てもらう。
- ・子どもの社会科見学に入れることにより親子ともども周知される
- ・学校の社会科見学や授業
- ・テレビCM
- ・たくさんの人にみてもらえるから
- ・イベント時に専用ブースの開設学校への講座
- ・SNS発信 など2件
- ・Instagramを利用してインスタグラマーが発信する。発信回数を増やす
- ・博物館など公共施設でのPR水力発電していることもこども科学館で知った
- ・小学校の遠足などで行き先として水力発電所を加える
- ・見学会やってるなら行きたいです
- ・Q12の設問に無かったが、ドライブでダム見学をした際に知った。
謎解きゲームなどイベントが開催されていた。何かお祭りなどイベントがあると面白いと思う。
- ・子供と行く親子イベントなどで活動していると分かるキッカケになるかもしれないです。

Q15.（小学生・中学生）あなたは地震や大雨などの災害に対して、家族とどのような準備をしていますか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
地震による家具の転倒を防ぐための対策や配置の工夫	103 31.0%	47 35.1%	- -	- -	150 32.2%
ハザードマップ（災害時に危険な場所が分かる地図）の確認	125 37.7%	42 31.3%	- -	- -	167 35.8%
非常用持ち出し袋（避難時に必要なものをまとめた袋）の準備	119 35.8%	44 32.8%	- -	- -	163 35.0%
災害に備えて長く保存できる食べ物や飲み物の準備	195 58.7%	69 51.5%	- -	- -	264 56.7%
防災メール（災害についての情報を受け取ることができるメール）の登録	92 27.7%	26 19.4%	- -	- -	118 25.3%
家族との避難場所や連絡手段（災害用伝言ダイヤルなど）の確認	111 33.4%	44 32.8%	- -	- -	155 33.3%
特に何もしていない	32 9.6%	23 17.2%	- -	- -	55 11.8%
その他（記述）	4 1.2%	0 0.0%	- -	- -	4 0.9%
わからない	22 6.6%	7 5.2%	- -	- -	29 6.2%
n：回答者数	332	134	-	-	466

※小学生向けには、同趣旨でわかりやすい表現の設問としています。



その他（記述）

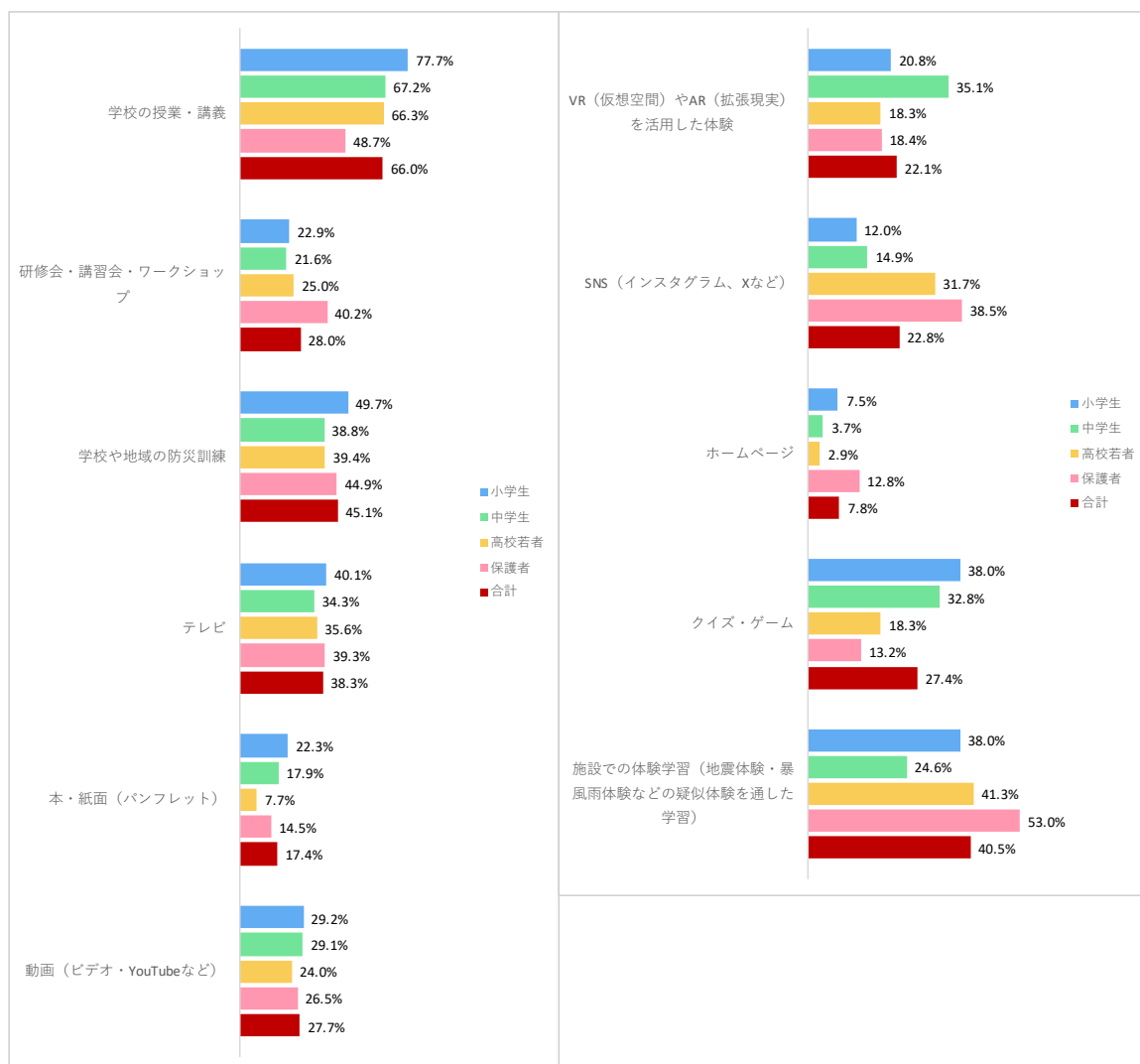
【小学生】

- ・ いえに水や食べ物を買いだめしている。そとで火をおこせるようなものや電気も使えるようなものもじゅんぴしている。
- ・ 非常用トイレの準備
- ・ お母さんの携帯番号をおぼえる
- ・ 避難場所の確認

Q16.（小学生・中学生）、Q18.（高校若者）、Q15（保護者）あなたは、防災について学ぶときにどんな学び方に興味を持ちますか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
学校の授業・講義	258 77.7%	90 67.2%	69 66.3%	114 48.7%	531 66.0%
研修会・講習会・ワークショップ	76 22.9%	29 21.6%	26 25.0%	94 40.2%	225 28.0%
学校や地域の防災訓練	165 49.7%	52 38.8%	41 39.4%	105 44.9%	363 45.1%
テレビ	133 40.1%	46 34.3%	37 35.6%	92 39.3%	308 38.3%
本・紙面（パンフレット）	74 22.3%	24 17.9%	8 7.7%	34 14.5%	140 17.4%
動画（ビデオ・YouTubeなど）	97 29.2%	39 29.1%	25 24.0%	62 26.5%	223 27.7%
VR（仮想空間）やAR（拡張現実）を活用した体験	69 20.8%	47 35.1%	19 18.3%	43 18.4%	178 22.1%
SNS（インスタグラム、Xなど）	40 12.0%	20 14.9%	33 31.7%	90 38.5%	183 22.8%
ホームページ	25 7.5%	5 3.7%	3 2.9%	30 12.8%	63 7.8%
クイズ・ゲーム	126 38.0%	44 32.8%	19 18.3%	31 13.2%	220 27.4%
施設での体験学習（地震体験・暴風雨体験などの疑似体験を通した学習）	126 38.0%	33 24.6%	43 41.3%	124 53.0%	326 40.5%
n：回答者数	332	134	104	234	804

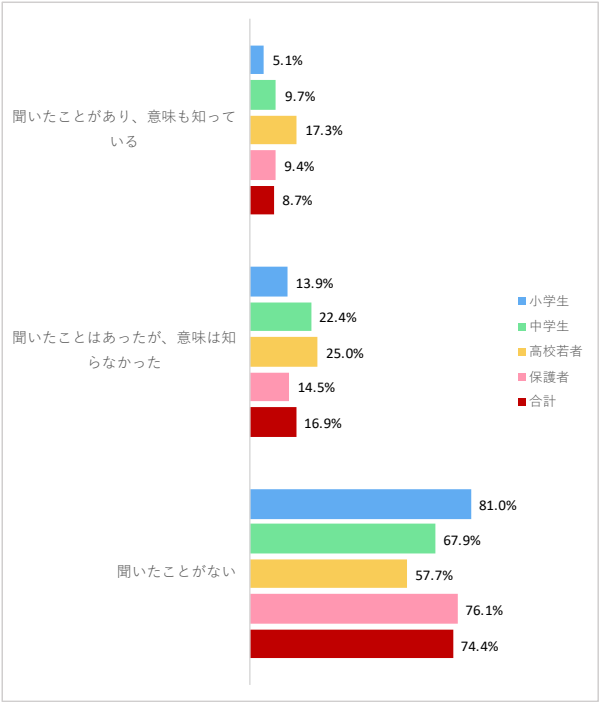
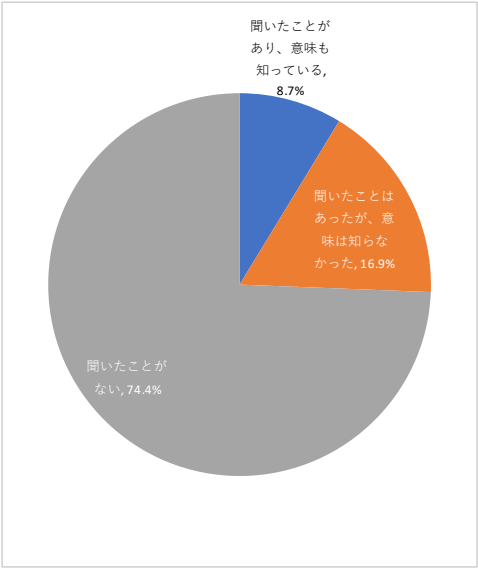


Q17.（小学生・中学生）、Q19.（高校若者）、Q16（保護者）近年、台風や大雨による災害が増えています。川やダムを管理する人たちだけでなく、流域（りゅういき）に住む全員で、水による災害を減らす取組を「流域治水（りゅういきちすい）」といいます。この言葉を聞いたことがありますか。

※「流域」とは、降った雨が小さな水路や川を通じて、大きな川に集まる範囲のこと。

上段：回答数、下段：構成比

小学校・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
聞いたことがあります、意味も知っている	17 5.1%	13 9.7%	18 17.3%	22 9.4%	70 8.7%
聞いたことはあったが、意味は知らなかった	46 13.9%	30 22.4%	26 25.0%	34 14.5%	136 16.9%
聞いたことがない	269 81.0%	91 67.9%	60 57.7%	178 76.1%	598 74.4%
n：回答者数	332	134	104	234	804



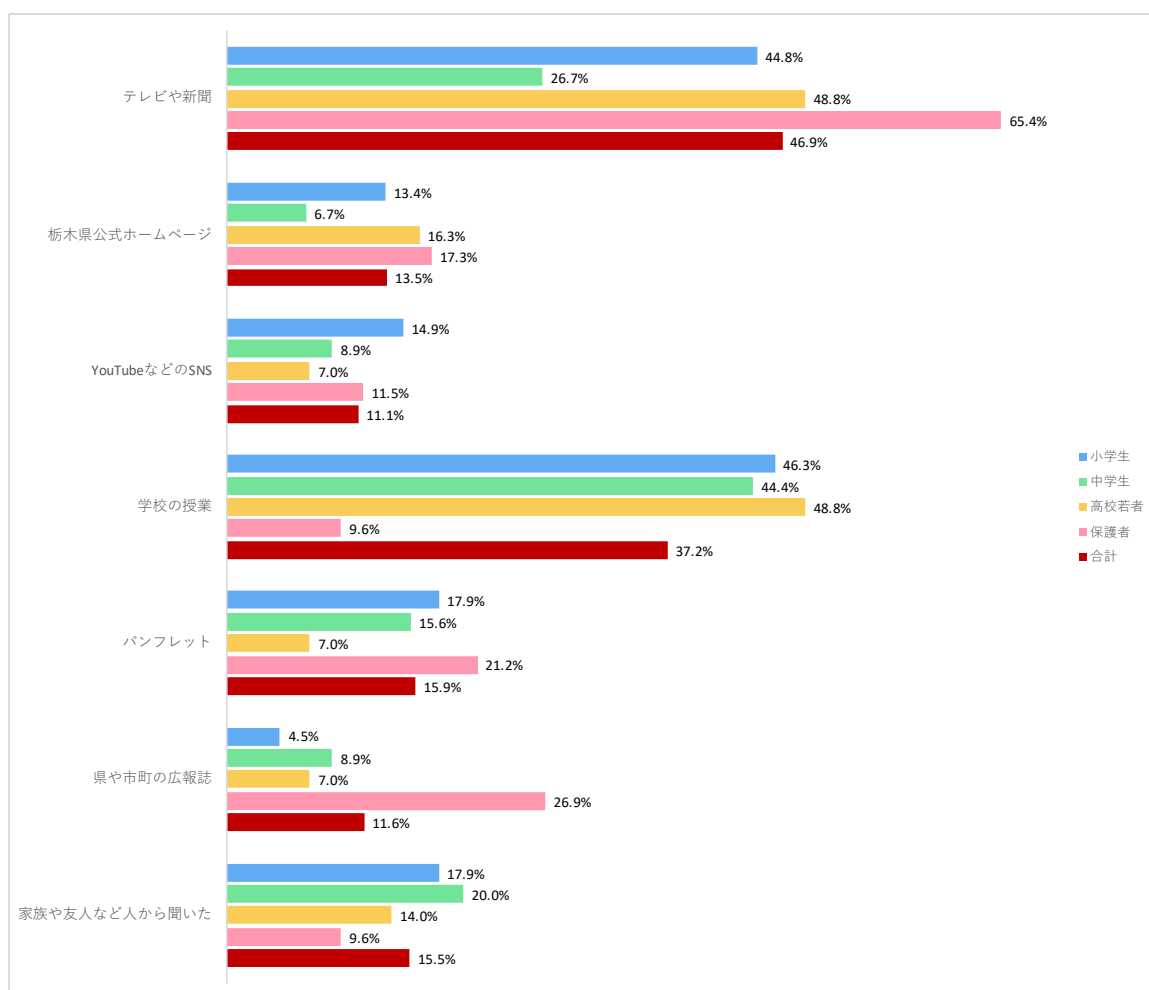
Q18.（小学生・中学生）「Q17」で「聞いたことがあり、意味も知っている」または「聞いたことはあったが、意味は知らなかった」と答えた人は、何で知りましたか。【いくつでも選んでください】

Q20.（高校若者）「Q19」で「聞いたことがあり、意味も知っている」または「聞いたことはあったが、意味は知らなかった」と答えた人は、何で知りましたか。【いくつでも選んでください】

Q17.（保護者）「Q16」で「聞いたことがあり、意味も知っている」または「聞いたことはあったが、意味は知らなかった」と答えた人は、何で知りましたか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

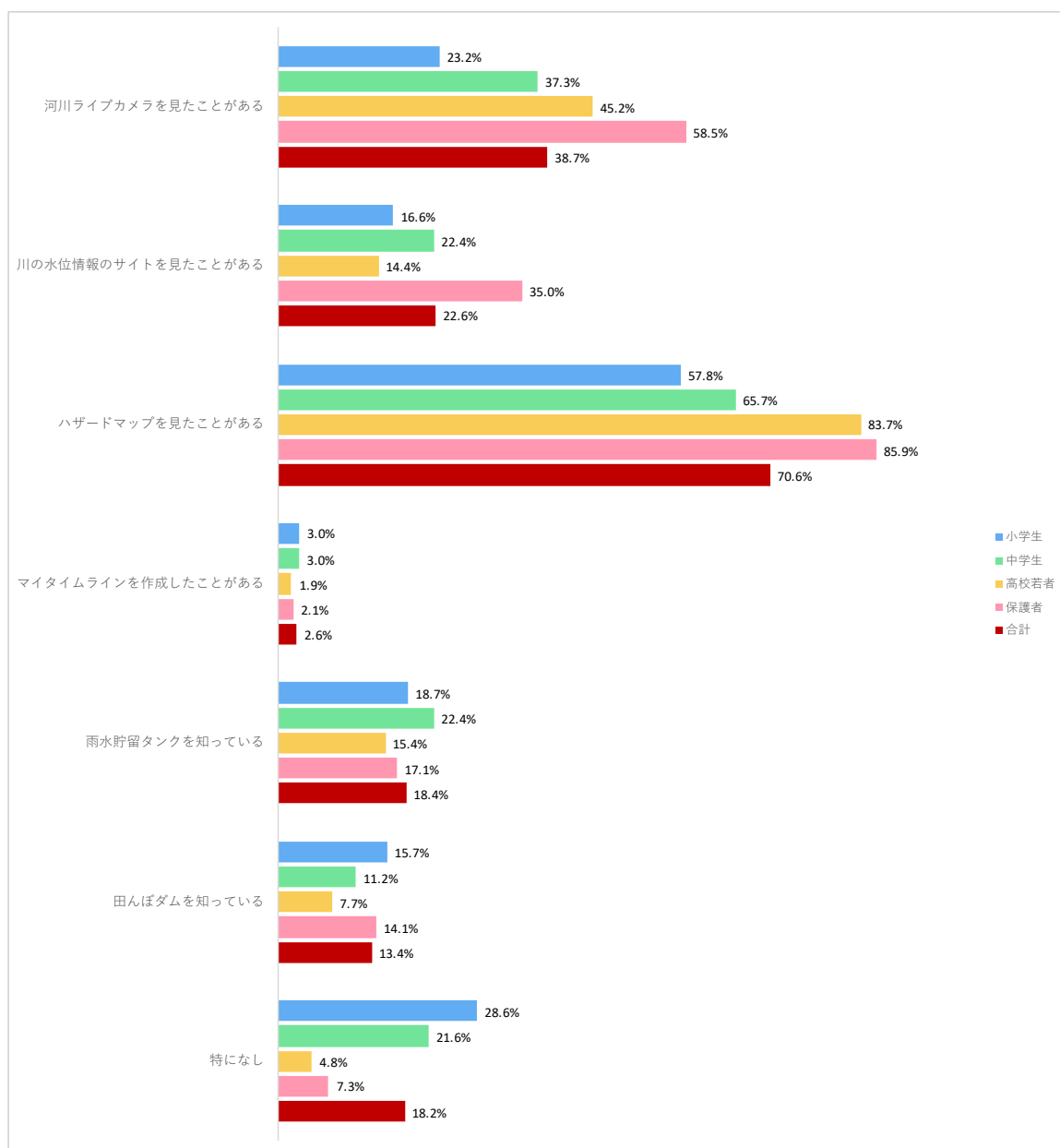
小学校・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
テレビや新聞	30 44.8%	12 26.7%	21 48.8%	34 65.4%	97 46.9%
栃木県公式ホームページ	9 13.4%	3 6.7%	7 16.3%	9 17.3%	28 13.5%
YouTubeなどのSNS	10 14.9%	4 8.9%	3 7.0%	6 11.5%	23 11.1%
学校の授業	31 46.3%	20 44.4%	21 48.8%	5 9.6%	77 37.2%
パンフレット	12 17.9%	7 15.6%	3 7.0%	11 21.2%	33 15.9%
県や市町の広報誌	3 4.5%	4 8.9%	3 7.0%	14 26.9%	24 11.6%
家族や友人など人から聞いた	12 17.9%	9 20.0%	6 14.0%	5 9.6%	32 15.5%
n：回答者数	67	45	43	52	207



Q19.（小学生・中学生）、Q21.（高校若者）、Q18（保護者） 次の内容のうち、ご自身にあてはまるものはありますか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

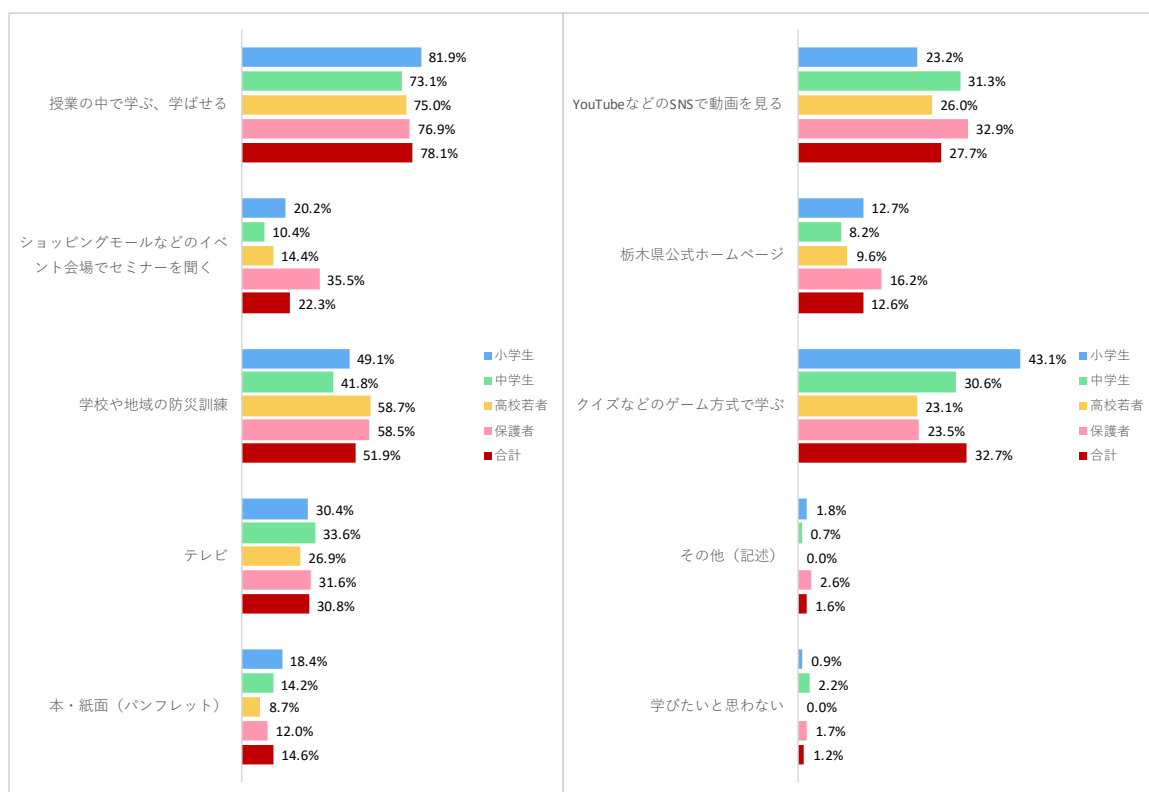
小学校・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
河川ライブカメラを見たことがある	77 23.2%	50 37.3%	47 45.2%	137 58.5%	311 38.7%
川の水位情報のサイトを見たことがある	55 16.6%	30 22.4%	15 14.4%	82 35.0%	182 22.6%
ハザードマップを見たことがある	192 57.8%	88 65.7%	87 83.7%	201 85.9%	568 70.6%
マイタイムラインを作成したことがある	10 3.0%	4 3.0%	2 1.9%	5 2.1%	21 2.6%
雨水貯留タンクを知っている	62 18.7%	30 22.4%	16 15.4%	40 17.1%	148 18.4%
田んぼダムを知っている	52 15.7%	15 11.2%	8 7.7%	33 14.1%	108 13.4%
特になし	95 28.6%	29 21.6%	5 4.8%	17 7.3%	146 18.2%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q20.（小学生・中学生）、Q22.（高校若者）、Q19（保護者）どんな方法であれば、流域治水について学ぶきっかけになると思いますか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
授業の中で学ぶ、学ばせる	272 81.9%	98 73.1%	78 75.0%	180 76.9%	628 78.1%
ショッピングモールなどのイベント会場でセミナーを聞く	67 20.2%	14 10.4%	15 14.4%	83 35.5%	179 22.3%
学校や地域の防災訓練	163 49.1%	56 41.8%	61 58.7%	137 58.5%	417 51.9%
テレビ	101 30.4%	45 33.6%	28 26.9%	74 31.6%	248 30.8%
本・紙面（パンフレット）	61 18.4%	19 14.2%	9 8.7%	28 12.0%	117 14.6%
YouTubeなどのSNSで動画を見る	77 23.2%	42 31.3%	27 26.0%	77 32.9%	223 27.7%
栃木県公式ホームページ	42 12.7%	11 8.2%	10 9.6%	38 16.2%	101 12.6%
クイズなどのゲーム方式で学ぶ	143 43.1%	41 30.6%	24 23.1%	55 23.5%	263 32.7%
その他（記述）	6 1.8%	1 0.7%	0 0.0%	6 2.6%	13 1.6%
学びたいと思わない	3 0.9%	3 2.2%	0 0.0%	4 1.7%	10 1.2%
n：回答者数	332	134	104	234	804



その他（記述）

【小学生】

- ・ビルなどの、人が多く集まる場所で、動画や説明などのイベントをする。
- ・地元の有名人に紹介してもらおう。
- ・体験できるようにする
- ・イベントでの講座
- ・ティッシュの広告
- ・スマホを持ってる子が多いからホームページに流域治水が分かるゲームを作るのが良いと思う
- ・チャレンジタッチのようなオンラインライブ授業。
- ・選択肢に似ているものではありませんが過去の災害の死者や建物の被害状況や実際に体験したかたの談話などが最適だと考えます。

【中学生】

- ・VRで体験させる。

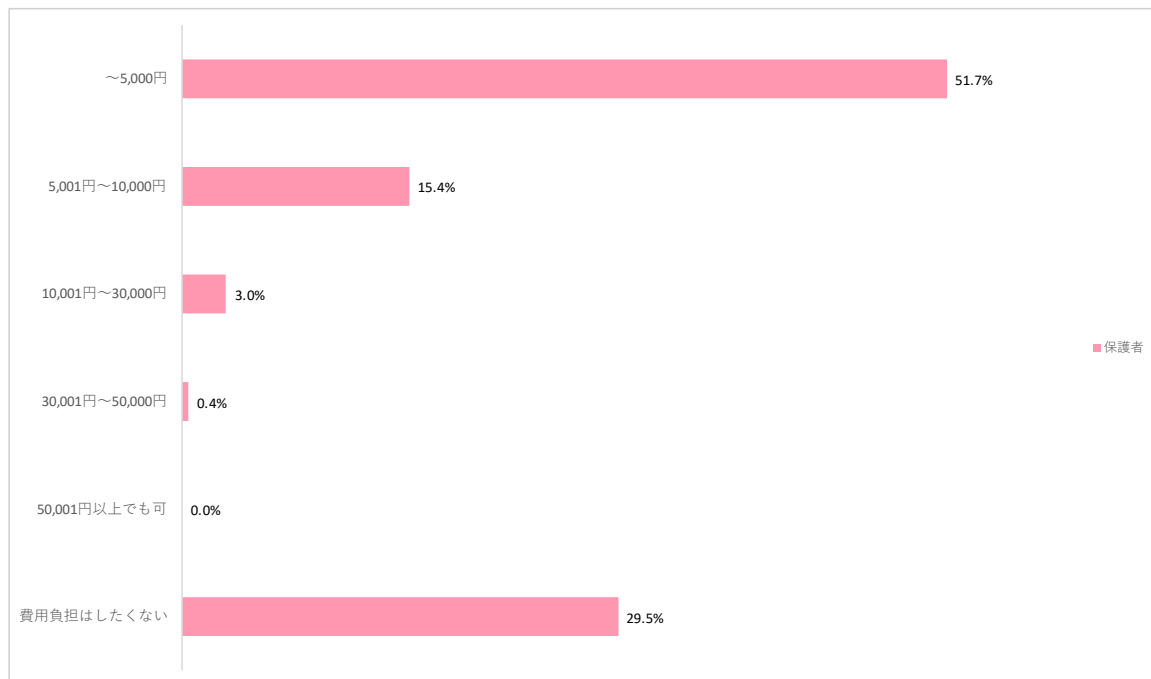
【保護者】

- ・企業に協力を仰ぐ。
- ・新聞広告のような、新聞一面掲載
- ・学校の親子イベント
- ・田んぼや雨水貯留タンクのあるところにアピールする看板などをたてる
- ・地域のイベント時に専用ブース開設
- ・イベントでの展示会

Q20.（保護者）「田んぼダム」や「雨水貯留タンクの設置」は、県民の皆さんも取り組むことができる流域治水のひとつで、多くの人が取り組むことで水による災害を減らす効果があります。あなた自身が流域治水に取り組む場合、いくらまでなら費用負担しても良いと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

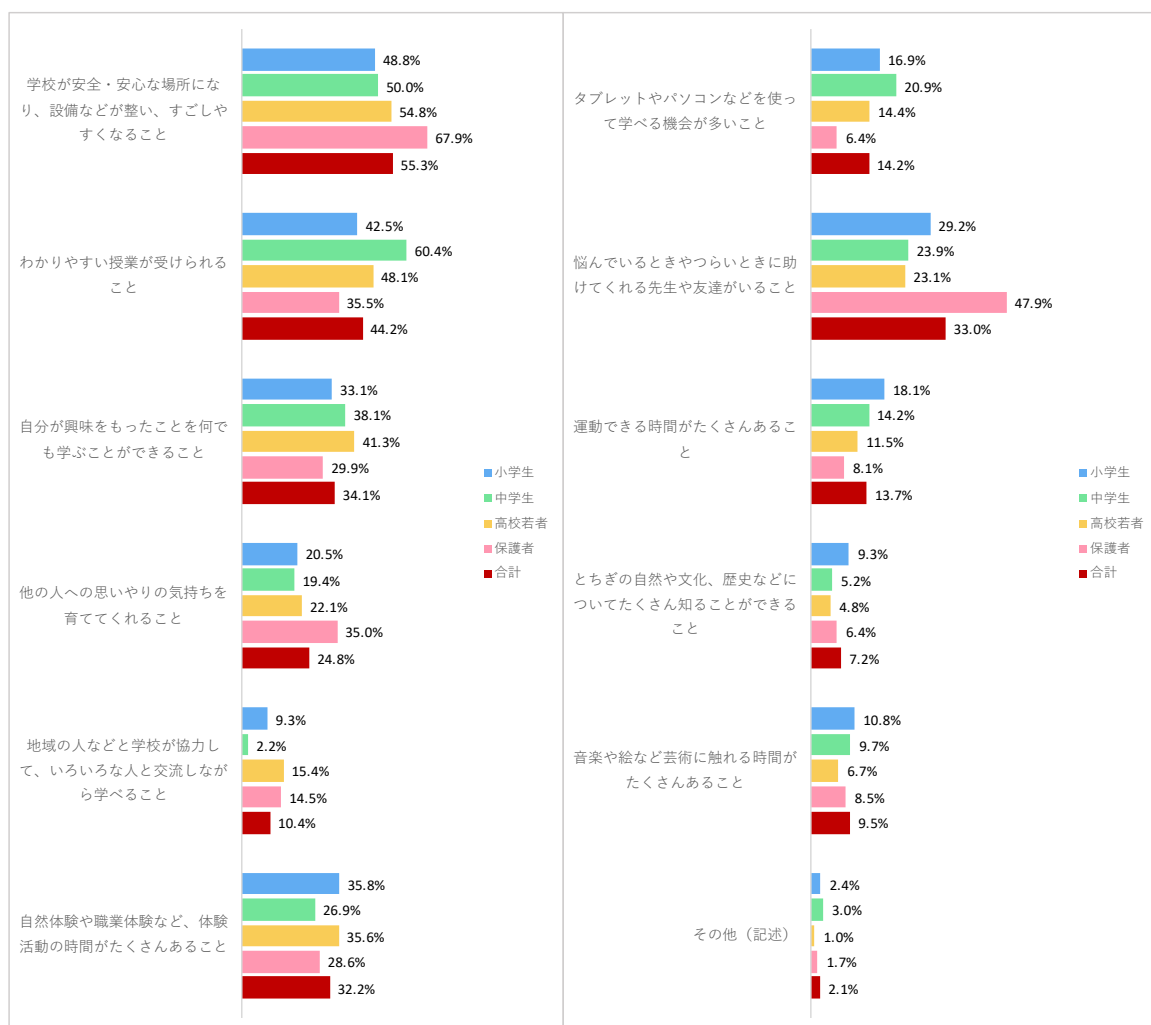
保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
～5,000円	-	-	-	121	121
	-	-	-	51.7%	51.7%
5,001円～10,000円	-	-	-	36	36
	-	-	-	15.4%	15.4%
10,001円～30,000円	-	-	-	7	7
	-	-	-	3.0%	3.0%
30,001円～50,000円	-	-	-	1	1
	-	-	-	0.4%	0.4%
50,001円以上でも可	-	-	-	0	0
	-	-	-	0.0%	0.0%
費用負担はしたくない	-	-	-	69	69
	-	-	-	29.5%	29.5%
n：回答者数	-	-	-	234	234



Q21.（小学生・中学生・保護者）、Q23.（高校若者）学校に対して、あなたが特に力を入れて欲しいと思うことは何ですか。【3つまで選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
学校が安全・安心な場所になり、設備などが整い、過ごしやすくなること	162 48.8%	67 50.0%	57 54.8%	159 67.9%	445 55.3%
わかりやすい授業が受けられること	141 42.5%	81 60.4%	50 48.1%	83 35.5%	355 44.2%
自分が興味をもったことを何でも学ぶことができること	110 33.1%	51 38.1%	43 41.3%	70 29.9%	274 34.1%
他の人への思いやりの気持ちを育ててくれること	68 20.5%	26 19.4%	23 22.1%	82 35.0%	199 24.8%
地域の人などと学校が協力して、いろいろな人と交流しながら学べること	31 9.3%	3 2.2%	16 15.4%	34 14.5%	84 10.4%
自然体験や職業体験など、体験活動の時間がたくさんあること	119 35.8%	36 26.9%	37 35.6%	67 28.6%	259 32.2%
タブレットやパソコンなどを使って学べる機会が多いこと	56 16.9%	28 20.9%	15 14.4%	15 6.4%	114 14.2%
悩んでいるときやつらいときに助けてくれる先生や友達がいること	97 29.2%	32 23.9%	24 23.1%	112 47.9%	265 33.0%
運動できる時間がたくさんあること	60 18.1%	19 14.2%	12 11.5%	19 8.1%	110 13.7%
とちぎの自然や文化、歴史などについてたくさん知ることができること	31 9.3%	7 5.2%	5 4.8%	15 6.4%	58 7.2%
音楽や絵など芸術に触れる時間がたくさんあること	36 10.8%	13 9.7%	7 6.7%	20 8.5%	76 9.5%
その他（記述）	8 2.4%	4 3.0%	1 1.0%	4 1.7%	17 2.1%
n：回答者数	332	134	104	234	804



その他（記述）

【小学生】

- ・おともだちや先生とたくさん話したり遊んだり、いっしょにがんばっていろんなことを達成して、力を合わせる時間がふえてほしいです。
- ・気になったことをすぐに調べられるように図書室の本を増やす
- ・娘は音楽や図工が好きですが、「なんでも学べる」なら他の選ぶのも当てはまるからなんでも学べる、と答えてました。
- ・他の地域で取り入れている、英語で表現教育（ハートグローバル、ヤングアメリカンズ）をしてほしい。
栃木県では開催されていないので。
- ・イベントを通して学習した事を活かす
- ・友達と一緒にいる事
- ・信じられる先生を1人でもいいのでいてほしい
- ・アプリ（ゲーム）を使った勉強。
- ・不登校支援に力を入れてほしい。教室に入れない子でも学校で他の子と同様に学べる機会や環境を作してほしい。

【中学生】

- ・くつろげる場所があること
- ・学校にほとんど行っていないし、期待もしていないのでわからない成績が悪いし勉強もわからないし、
母が仕事でいつもいないのでわからない
- ・給食がおいしいこと
- ・自分のレベルにあった授業

【高校若者】

- ・自主的に教材を持ち寄って自分のペースで学びを進められる
- ・自分から行動すること

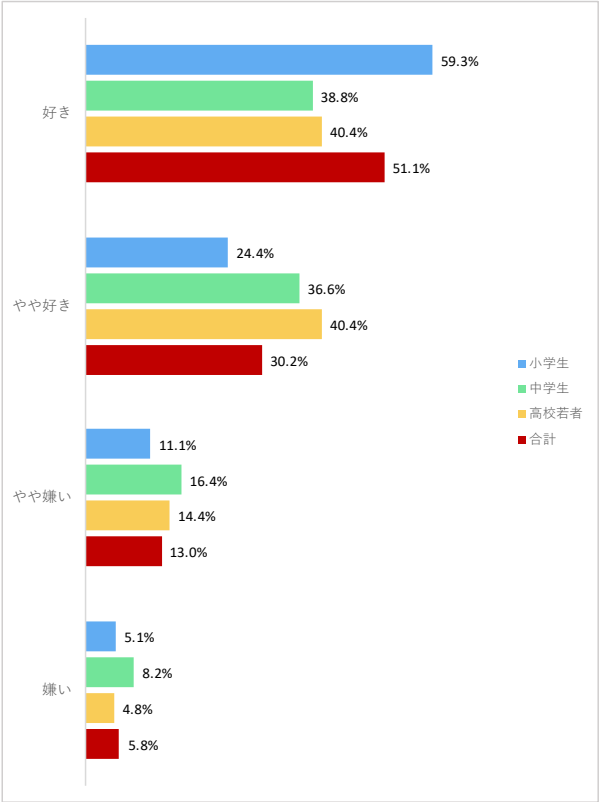
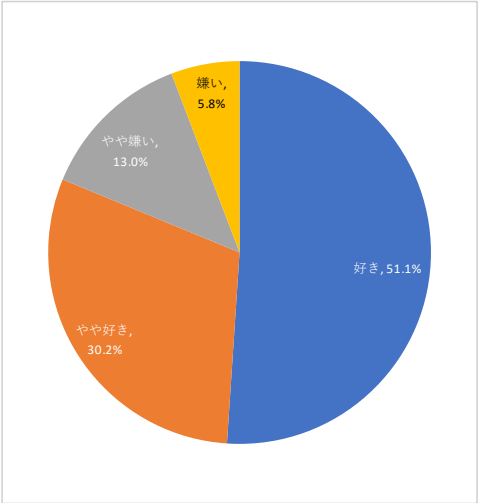
【保護者】

- ・多種多様な人間との関わり合い。
- ・この記載や住民の要求を重要視するあまり、先生方の負担が増えないようにして欲しい
- ・全員に目がいく教育少数クラス〇〇市はマンモス化し過ぎて一人一人に向き合った教育になっていない
- ・過度な校則の撤廃
- ・一人一人に適したレベルや興味と一緒に考えてくれること

Q22.（小学生・中学生）、Q24.（高校若者）あなたは、運動やスポーツをすることが好きですか。

上段：回答数、下段：構成比

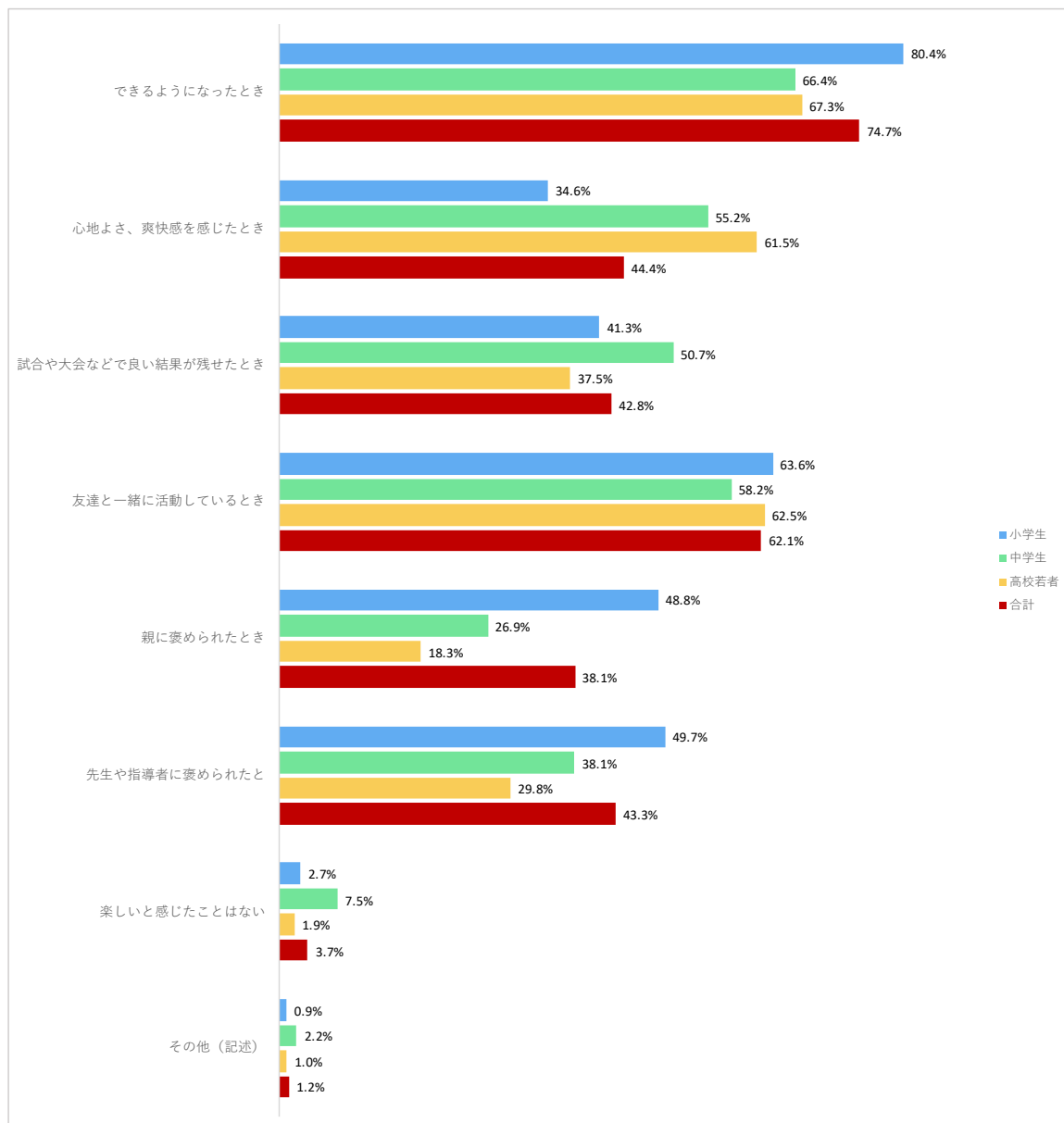
小学生・中学生・高校若者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
好き	197 59.3%	52 38.8%	42 40.4%	- -	291 51.1%
やや好き	81 24.4%	49 36.6%	42 40.4%	- -	172 30.2%
やや嫌い	37 11.1%	22 16.4%	15 14.4%	- -	74 13.0%
嫌い	17 5.1%	11 8.2%	5 4.8%	- -	33 5.8%
n：回答者数	332	134	104	-	570



Q23.（小学生・中学生）、Q25.（高校若者）あなたは、運動やスポーツをしていてどんなときが楽しいと感じますか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
できるようになったとき	267 80.4%	89 66.4%	70 67.3%	- -	426 74.7%
心地よさ、爽快感を感じたとき	115 34.6%	74 55.2%	64 61.5%	- -	253 44.4%
試合や大会などで良い結果が残せたとき	137 41.3%	68 50.7%	39 37.5%	- -	244 42.8%
友達と一緒に活動しているとき	211 63.6%	78 58.2%	65 62.5%	- -	354 62.1%
親に褒められたとき	162 48.8%	36 26.9%	19 18.3%	- -	217 38.1%
先生や指導者に褒められたと	165 49.7%	51 38.1%	31 29.8%	- -	247 43.3%
楽しいと感じたことはない	9 2.7%	10 7.5%	2 1.9%	- -	21 3.7%
その他（記述）	3 0.9%	3 2.2%	1 1.0%	- -	7 1.2%
n：回答者数	332	134	104	-	570



その他（記述）

【小学生】

- ・センスがあるとわかったとき
- ・みんなで一緒にやる時。
- ・やることが楽しい

【中学生】

- ・没頭しているとき
- ・サッカーをしている時はいつでも
- ・授業で人目置かれるとき（悪い意味ではない）

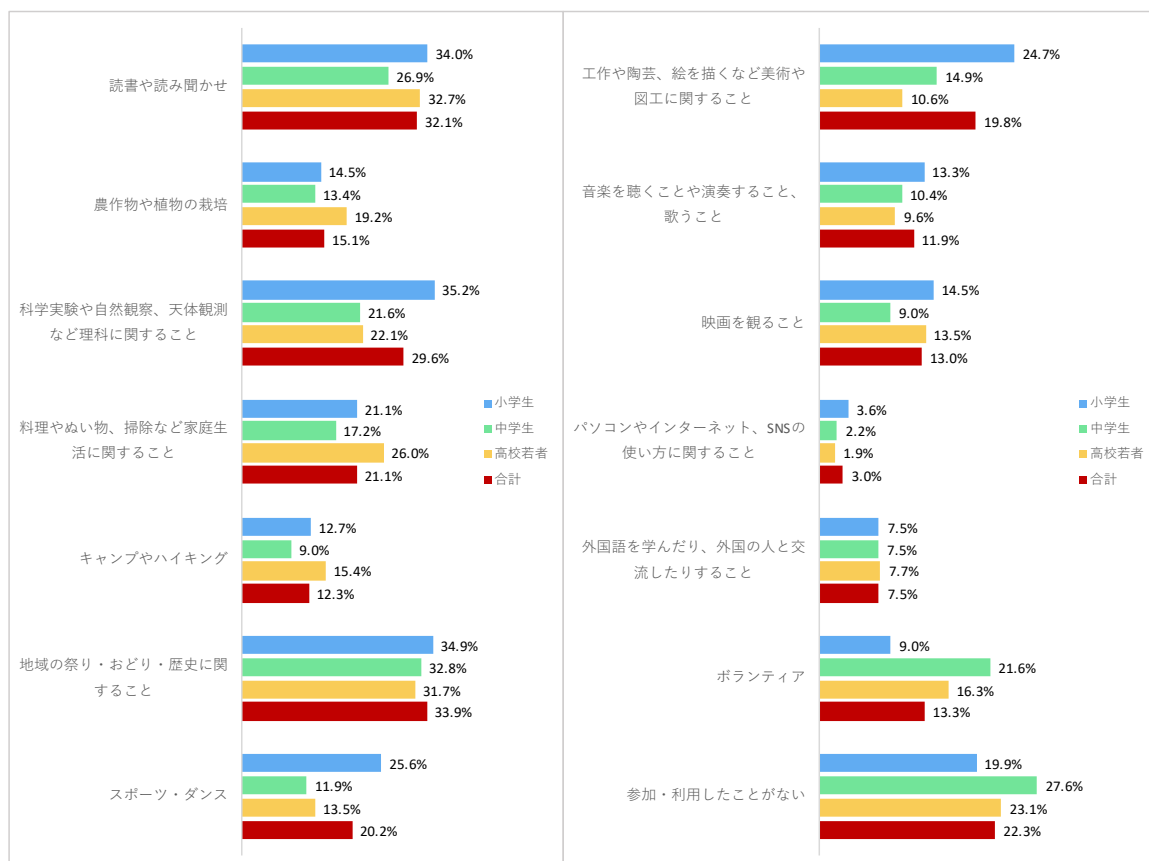
【高校若者】

- ・勝った時

Q24.（小学生・中学生）、Q26.（高校若者）これまで、地域の公民館や生涯学習センターが実施している講座や教室などで、どのようなものに参加したことがありますか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

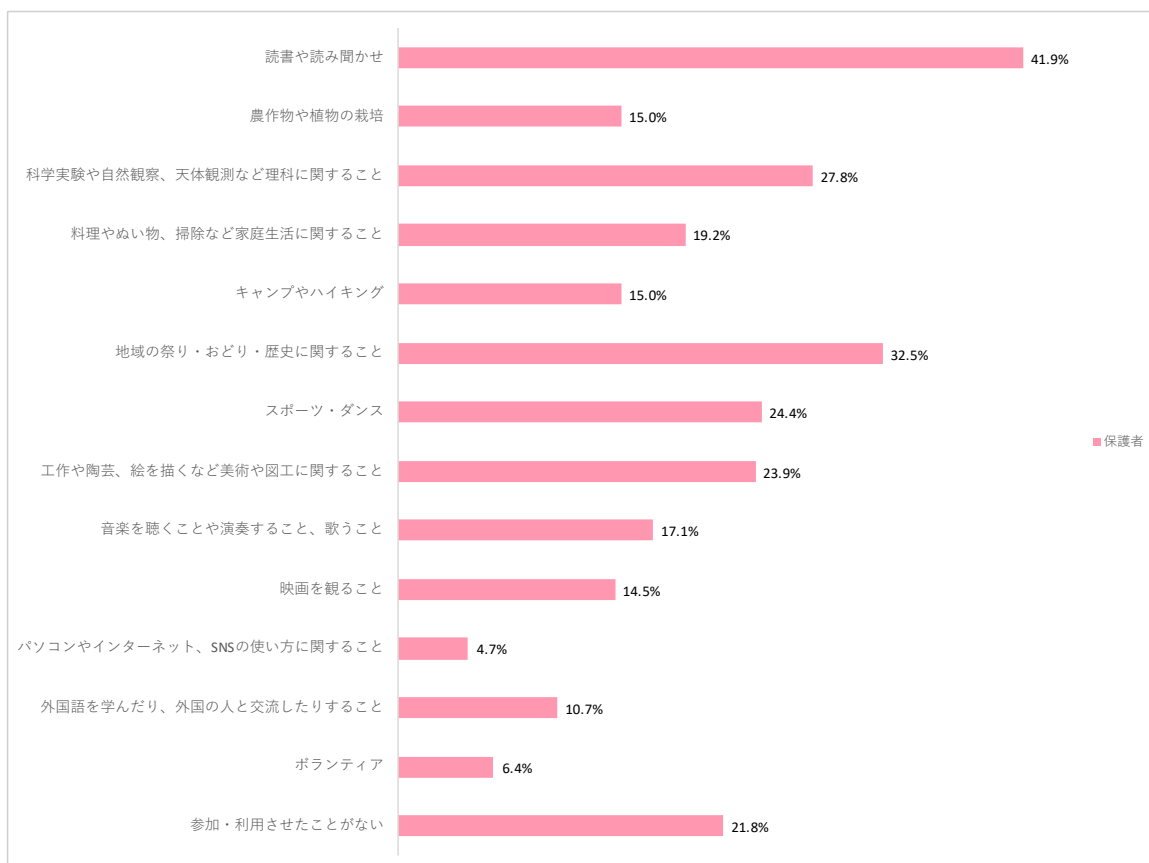
小学生・中学生・高校若者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
読書や読み聞かせ	113 34.0%	36 26.9%	34 32.7%	- -	183 32.1%
農作物や植物の栽培	48 14.5%	18 13.4%	20 19.2%	- -	86 15.1%
科学実験や自然観察、天体観測など理科に関すること	117 35.2%	29 21.6%	23 22.1%	- -	169 29.6%
料理やぬい物、掃除など家庭生活に関すること	70 21.1%	23 17.2%	27 26.0%	- -	120 21.1%
キャンプやハイキング	42 12.7%	12 9.0%	16 15.4%	- -	70 12.3%
地域の祭り・おどり・歴史に関すること	116 34.9%	44 32.8%	33 31.7%	- -	193 33.9%
スポーツ・ダンス	85 25.6%	16 11.9%	14 13.5%	- -	115 20.2%
工作や陶芸、絵を描くなど美術や図工に関すること	82 24.7%	20 14.9%	11 10.6%	- -	113 19.8%
音楽を聴くことや演奏すること、歌うこと	44 13.3%	14 10.4%	10 9.6%	- -	68 11.9%
映画を観ること	48 14.5%	12 9.0%	14 13.5%	- -	74 13.0%
パソコンやインターネット、SNSの使い方に関すること	12 3.6%	3 2.2%	2 1.9%	- -	17 3.0%
外国語を学んだり、外国の人と交流したりすること	25 7.5%	10 7.5%	8 7.7%	- -	43 7.5%
ボランティア	30 9.0%	29 21.6%	17 16.3%	- -	76 13.3%
参加・利用したことがない	66 19.9%	37 27.6%	24 23.1%	- -	127 22.3%
n：回答者数	332	134	104	-	570



Q22.（保護者）あなたのお子様は、これまで、地域の公民館や生涯学習センターが実施している講座や教室などで、どのようなものに参加したことがありますか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

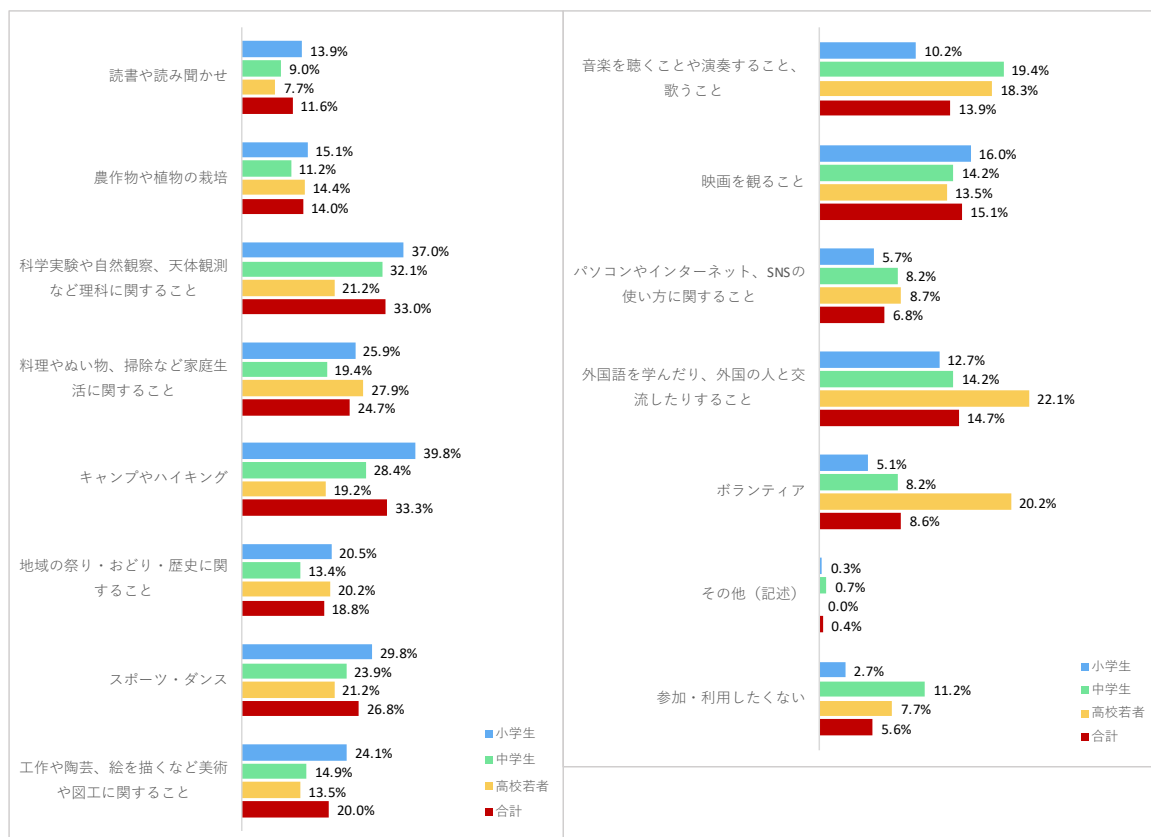
保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
読書や読み聞かせ	-	-	-	98	98
	-	-	-	41.9%	14.8%
農作物や植物の栽培	-	-	-	35	35
	-	-	-	15.0%	5.3%
科学実験や自然観察、天体観測など理科に関すること	-	-	-	65	65
	-	-	-	27.8%	9.8%
料理やぬい物、掃除など家庭生活に関すること	-	-	-	45	45
	-	-	-	19.2%	6.8%
キャンプやハイキング	-	-	-	35	35
	-	-	-	15.0%	5.3%
地域の祭り・おどり・歴史に関すること	-	-	-	76	76
	-	-	-	32.5%	11.5%
スポーツ・ダンス	-	-	-	57	57
	-	-	-	24.4%	8.6%
工作や陶芸、絵を描くなど美術や図工に関すること	-	-	-	56	56
	-	-	-	23.9%	8.4%
音楽を聴くことや演奏すること、歌うこと	-	-	-	40	40
	-	-	-	17.1%	6.0%
映画を観ること	-	-	-	34	34
	-	-	-	14.5%	5.1%
パソコンやインターネット、SNSの使い方に関すること	-	-	-	11	11
	-	-	-	4.7%	1.7%
外国語を学んだり、外国の人と交流したりすること	-	-	-	25	25
	-	-	-	10.7%	3.8%
ボランティア	-	-	-	15	15
	-	-	-	6.4%	2.3%
参加・利用させたことがない	-	-	-	51	51
	-	-	-	21.8%	7.7%
n：回答者数	-	-	-	234	234



Q25.（小学生・中学生）、Q27.（高校若者）今後、地域の公民館や生涯学習センターが実施する講座や教室などで、どのようなものに参加してみたいですか。【3つまで選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
読書や読み聞かせ	46 13.9%	12 9.0%	8 7.7%	- -	66 11.6%
農作物や植物の栽培	50 15.1%	15 11.2%	15 14.4%	- -	80 14.0%
科学実験や自然観察、天体観測など理科に関すること	123 37.0%	43 32.1%	22 21.2%	- -	188 33.0%
料理やぬい物、掃除など家庭生活に関すること	86 25.9%	26 19.4%	29 27.9%	- -	141 24.7%
キャンプやハイキング	132 39.8%	38 28.4%	20 19.2%	- -	190 33.3%
地域の祭り・おどり・歴史に関すること	68 20.5%	18 13.4%	21 20.2%	- -	107 18.8%
スポーツ・ダンス	99 29.8%	32 23.9%	22 21.2%	- -	153 26.8%
工作や陶芸、絵を描くなど美術や図工に関すること	80 24.1%	20 14.9%	14 13.5%	- -	114 20.0%
音楽を聴くことや演奏すること、歌うこと	34 10.2%	26 19.4%	19 18.3%	- -	79 13.9%
映画を観ること	53 16.0%	19 14.2%	14 13.5%	- -	86 15.1%
パソコンやインターネット、SNSの使い方に関すること	19 5.7%	11 8.2%	9 8.7%	- -	39 6.8%
外国語を学んだり、外国の人と交流したりすること	42 12.7%	19 14.2%	23 22.1%	- -	84 14.7%
ボランティア	17 5.1%	11 8.2%	21 20.2%	- -	49 8.6%
その他（記述）	1 0.3%	1 0.7%	0 0.0%	- -	2 0.4%
参加・利用したくない	9 2.7%	15 11.2%	8 7.7%	- -	32 5.6%
n：回答者数	332	134	104	-	570



その他（記述）

【小学生】

- ・運動教室など

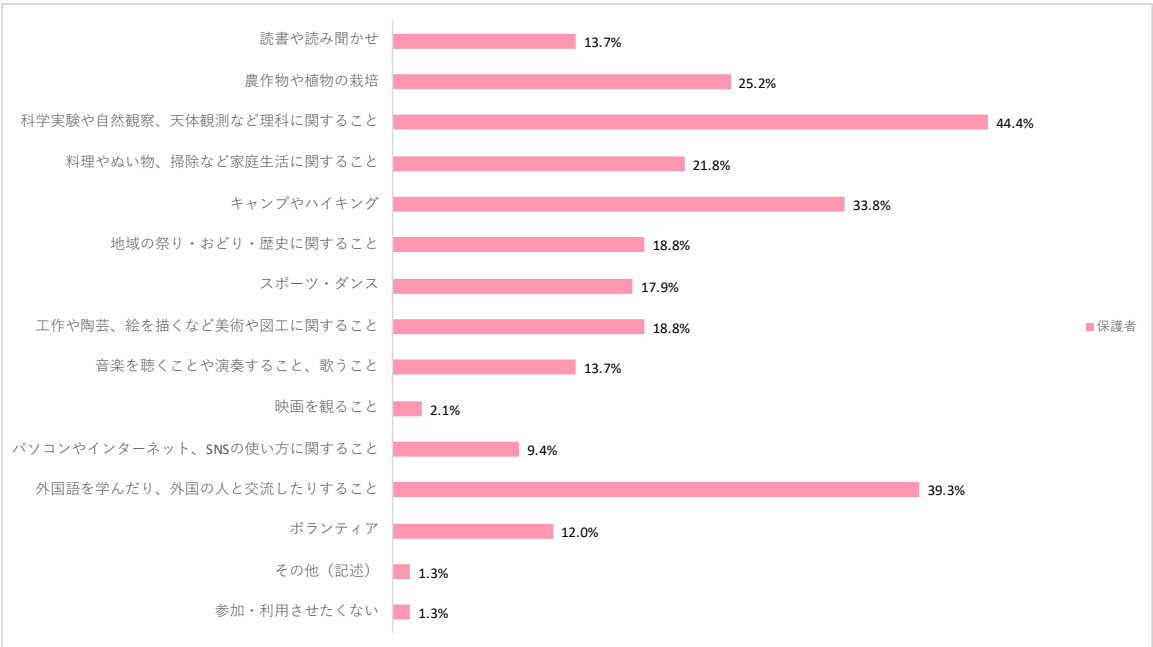
【中学生】

- ・参加できない

Q23.（保護者）あなたのお子様に、今後、地域の公民館や生涯学習センターが実施する講座や教室などで、どのようなものに参加させてみたいですか。【3つまで選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
読書や読み聞かせ	- -	- -	- -	32 13.7%	32 5.0%
農作物や植物の栽培	- -	- -	- -	59 25.2%	59 9.2%
科学実験や自然観察、天体観測など理科に関すること	- -	- -	- -	104 44.4%	104 16.3%
料理やぬい物、掃除など家庭生活に関すること	- -	- -	- -	51 21.8%	51 8.0%
キャンプやハイキング	- -	- -	- -	79 33.8%	79 12.3%
地域の祭り・おどり・歴史に関すること	- -	- -	- -	44 18.8%	44 6.9%
スポーツ・ダンス	- -	- -	- -	42 17.9%	42 6.6%
工作や陶芸、絵を描くなど美術や図工に関すること	- -	- -	- -	44 18.8%	44 6.9%
音楽を聴くことや演奏すること、歌うこと	- -	- -	- -	32 13.7%	32 5.0%
映画を観ること	- -	- -	- -	5 2.1%	5 0.8%
パソコンやインターネット、SNSの使い方に関すること	- -	- -	- -	22 9.4%	22 3.4%
外国語を学んだり、外国の人と交流したりすること	- -	- -	- -	92 39.3%	92 14.4%
ボランティア	- -	- -	- -	28 12.0%	28 4.4%
その他（記述）	- -	- -	- -	3 1.3%	3 0.5%
参加・利用させたくない	- -	- -	- -	3 1.3%	3 0.5%
n：回答者数	-	-	-	234	234



その他（記述）

【保護者】

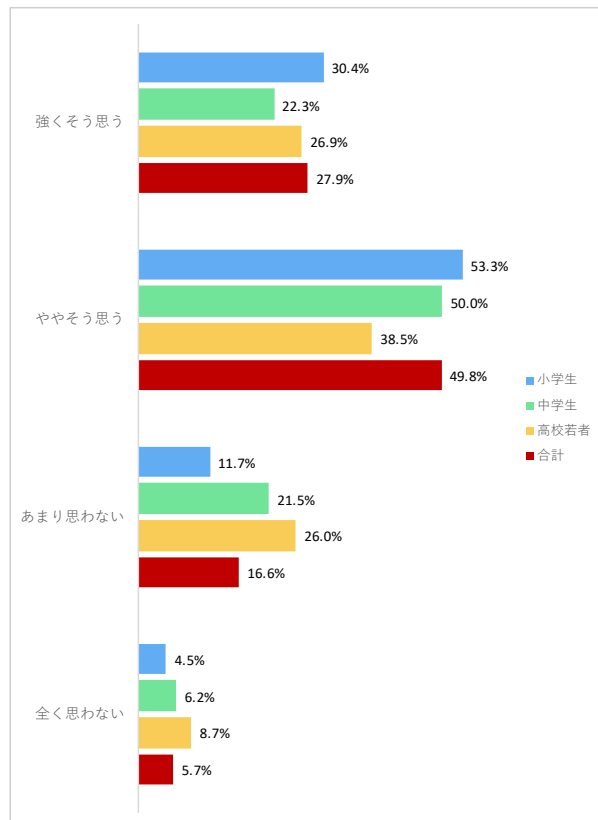
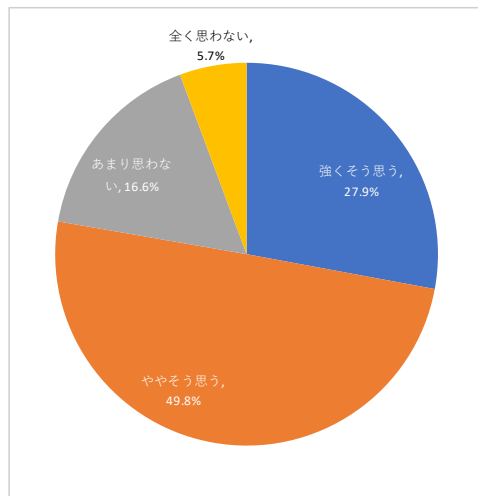
- ・勉強会とか、でも基本的には中学生なので、自主的に自分が参加したいものに参加してくれたらと思います。
ただ、その内容や情報を知る術がなかったりするので、わかりやすい情報告知機能があるといいなと思います。
- ・防災キャンプ
- ・アレルギーを持つ子でも参加できる料理教室やキャンプ等
(子どもに小麦、卵、山芋のアレルギーがあり何かと制限がかかってしまうため)

Q26.（小学生）、Q26.（中学生）、Q28.（高校若者）建設業、製造業、林業、農業などへの進路を考えるために、会社で実際に行う業務の内容、勤務時間、給料、資格取得など、業界ごとの実際の仕事を知りたいですか。

上段：回答数、下段：構成比

小学生への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
強く思う	101 30.4%	29 22.3%	28 26.9%	-	158 27.9%
やや思う	177 53.3%	65 50.0%	40 38.5%	-	282 49.8%
あまり思わない	39 11.7%	28 21.5%	27 26.0%	-	94 16.6%
全く思わない	15 4.5%	8 6.2%	9 8.7%	-	32 5.7%
n：回答者数	332	130	104	-	566

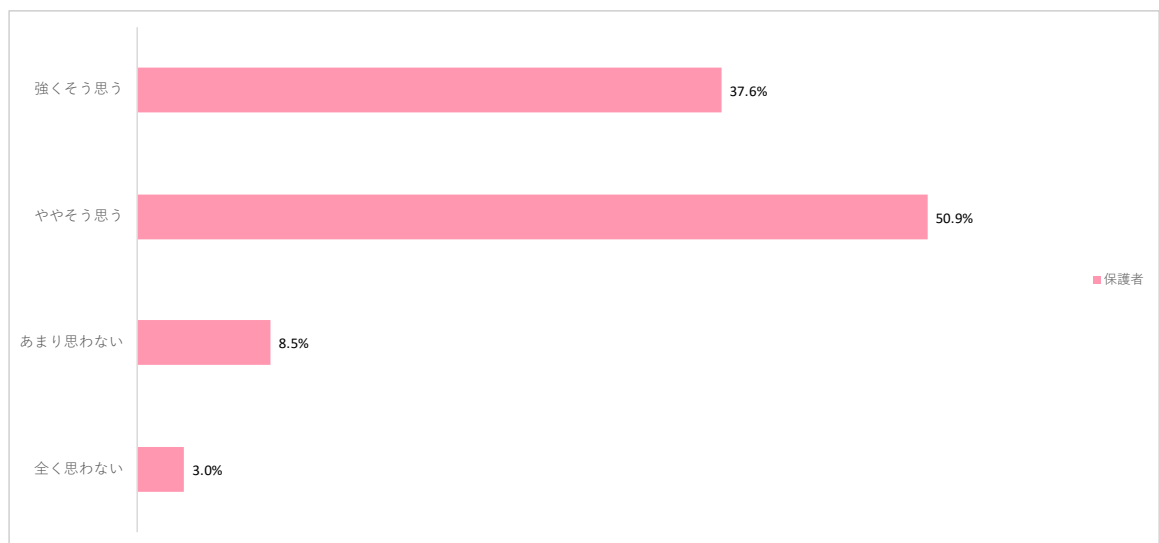
※小学生向けには、同趣旨でわかりやすい表現の設問としています。



Q24.（保護者）あなたは、親としてこどもの就業に向けて現実的なアドバイスができるよう、建設業、製造業、林業、農業などの会社で実際に行う業務の内容、勤務時間、給料や昇給、福利厚生、スキル向上や資格の取得など、業界ごとの実際の仕事を知りたいですか。

上段：回答数、下段：構成比

保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
強くそう思う	-	-	-	88	88
	-	-	-	37.6%	37.6%
ややそう思う	-	-	-	119	119
	-	-	-	50.9%	50.9%
あまり思わない	-	-	-	20	20
	-	-	-	8.5%	8.5%
全く思わない	-	-	-	7	7
	-	-	-	3.0%	3.0%
n：回答者数	-	-	-	234	234

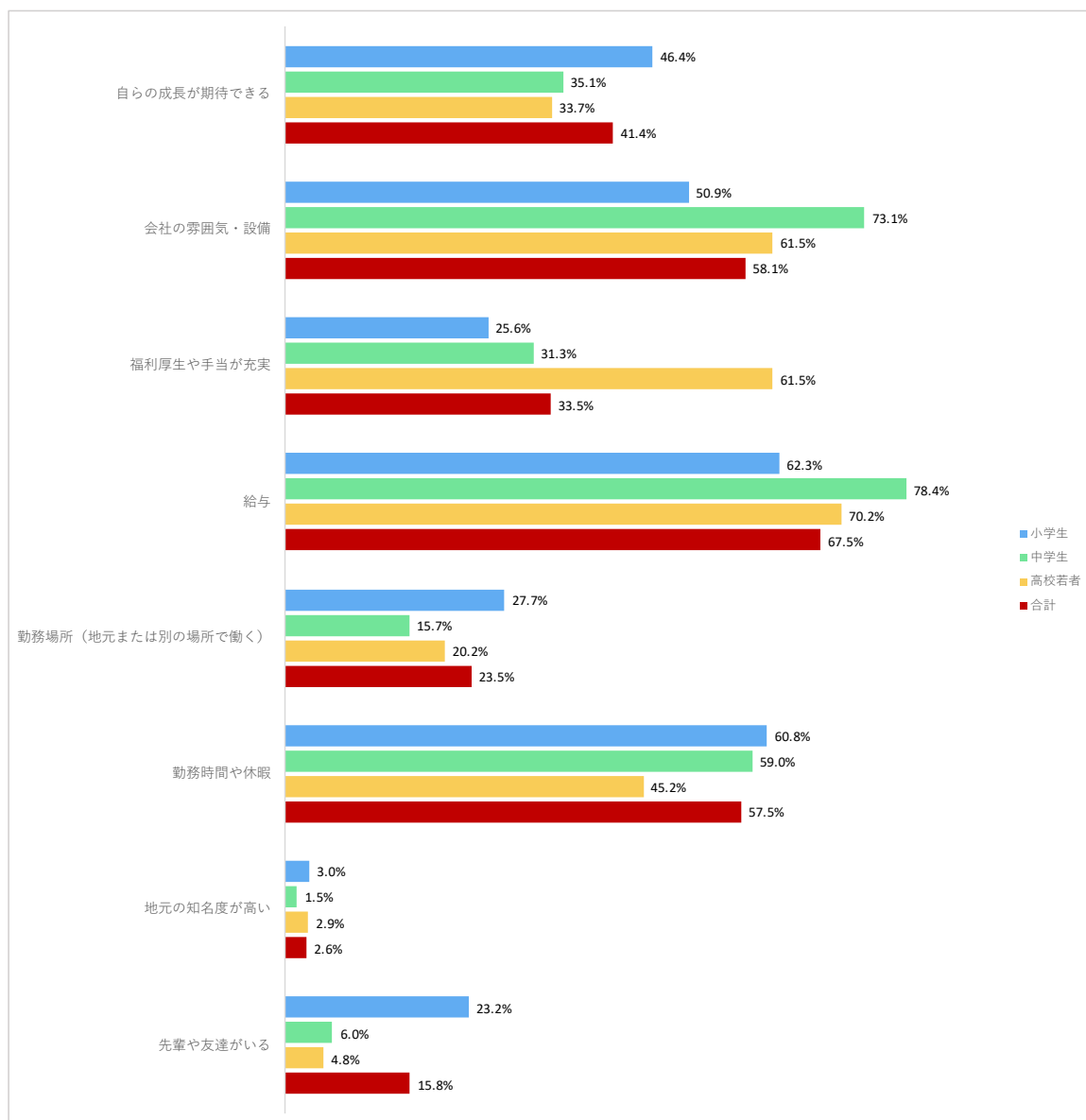


Q27.（小学生・中学生）、Q29.（高校若者）仕事をする上で、大切だと思うことを教えてください。【3つ選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
自らの成長が期待できる	154 46.4%	47 35.1%	35 33.7%	- -	236 41.4%
会社の雰囲気・設備	169 50.9%	98 73.1%	64 61.5%	- -	331 58.1%
福利厚生や手当が充実	85 25.6%	42 31.3%	64 61.5%	- -	191 33.5%
給与	207 62.3%	105 78.4%	73 70.2%	- -	385 67.5%
勤務場所（地元または別の場所で働く）	92 27.7%	21 15.7%	21 20.2%	- -	134 23.5%
勤務時間や休暇	202 60.8%	79 59.0%	47 45.2%	- -	328 57.5%
地元の知名度が高い	10 3.0%	2 1.5%	3 2.9%	- -	15 2.6%
先輩や友達がいる	77 23.2%	8 6.0%	5 4.8%	- -	90 15.8%
n：回答者数	332	134	104	-	570

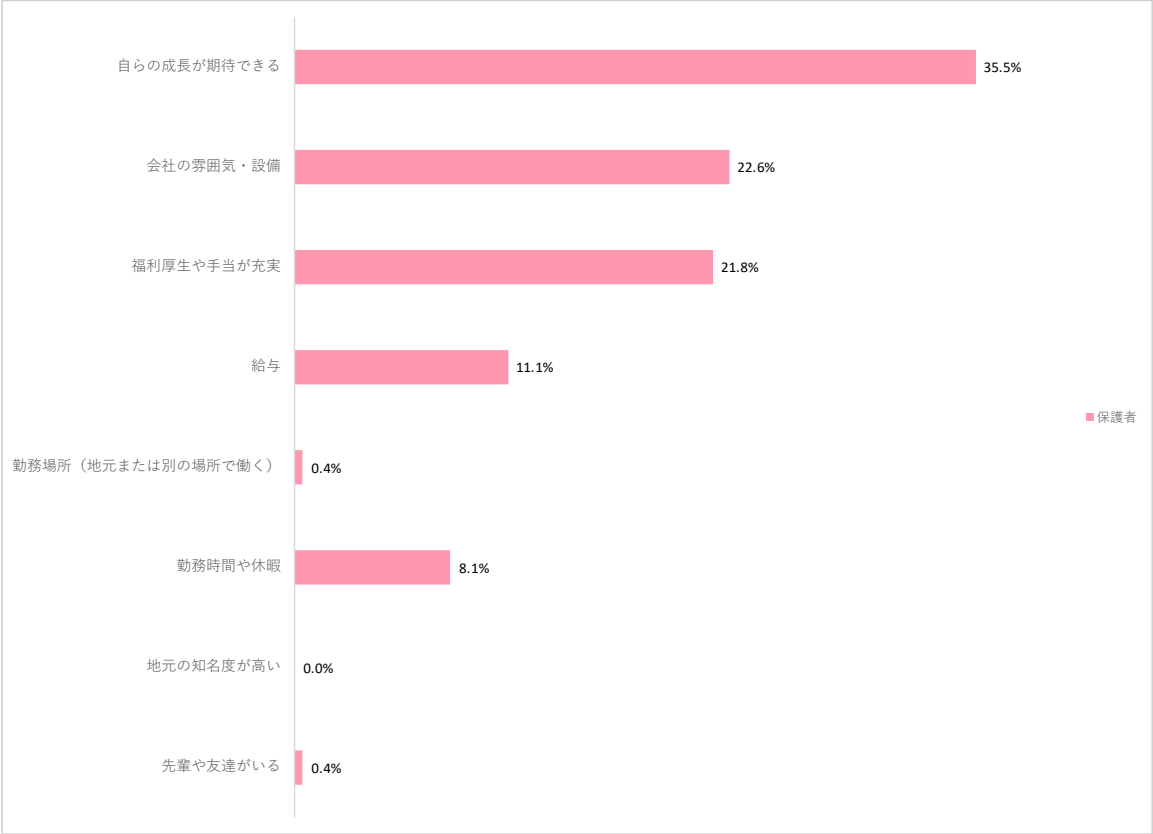
※小学生向けには、同趣旨でわかりやすい表現の設問としています。



Q25.（保護者）親として、こどもの就業に向けて現実的なアドバイスをする上で、一番大切なことを教えてください。

上段：回答数、下段：構成比

保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
自らの成長が期待できる	-	-	-	83	83
	-	-	-	35.5%	35.5%
会社の雰囲気・設備	-	-	-	53	53
	-	-	-	22.6%	22.6%
福利厚生や手当が充実	-	-	-	51	51
	-	-	-	21.8%	21.8%
給与	-	-	-	26	26
	-	-	-	11.1%	11.1%
勤務場所（地元または別の場所で働く）	-	-	-	1	1
	-	-	-	0.4%	0.4%
勤務時間や休暇	-	-	-	19	19
	-	-	-	8.1%	8.1%
地元の知名度が高い	-	-	-	0	0
	-	-	-	0.0%	0.0%
先輩や友達がいる	-	-	-	1	1
	-	-	-	0.4%	0.4%
n：回答者数	-	-	-	234	234

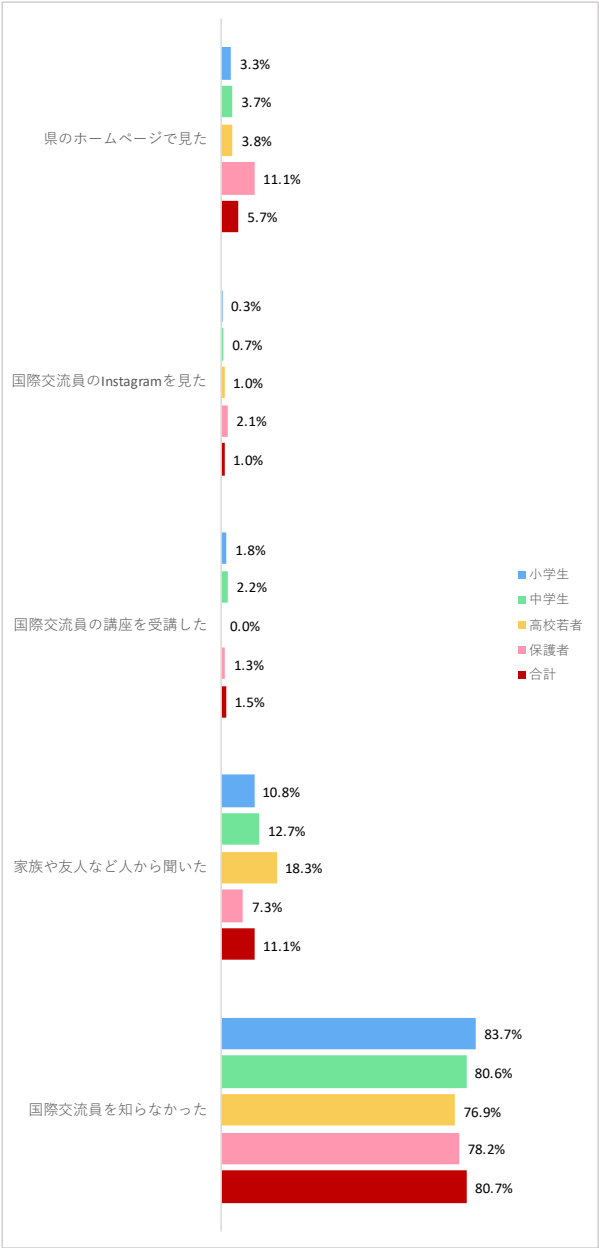
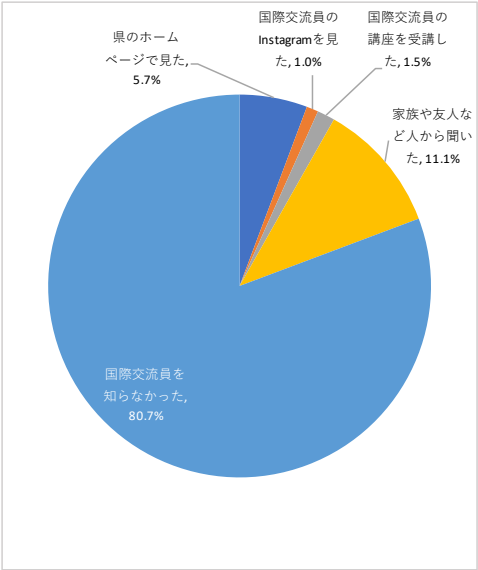


Q28.（小学生・中学生）、Q30.（高校若者）Q26.（保護者）国際交流員のことを、何で知りましたか？

※国際交流員とは、通訳や翻訳、自国の文化紹介などで国際理解を深める活動をする外国人です。

上段：回答数、下段：構成比

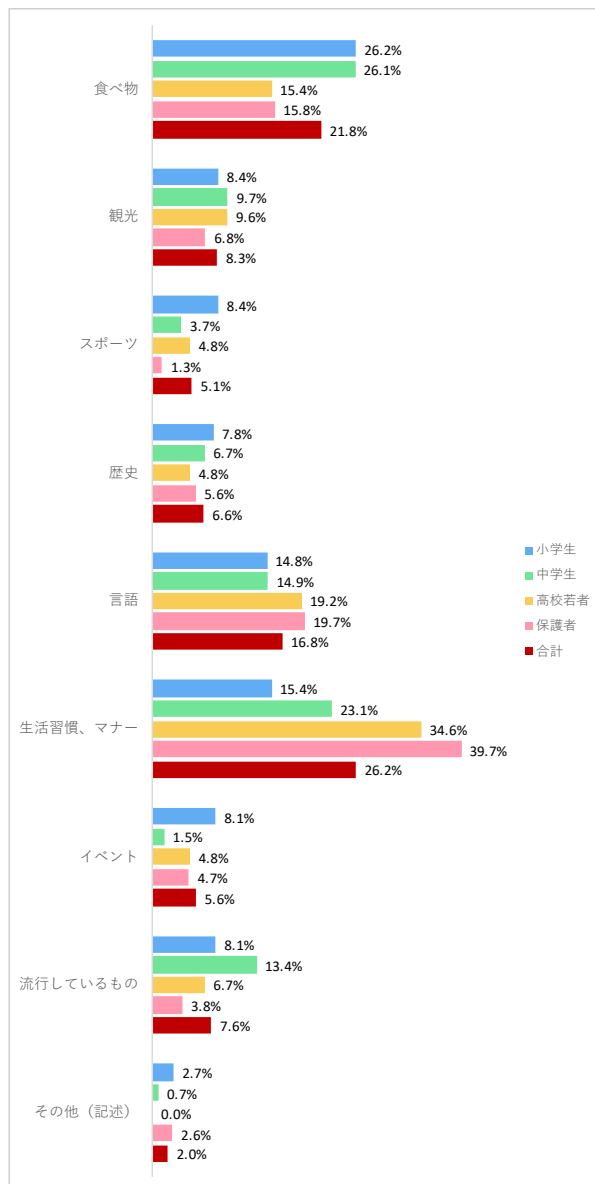
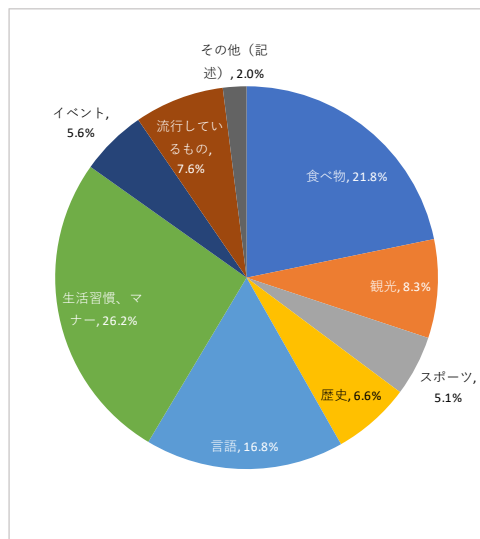
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
県のホームページで見た	11 3.3%	5 3.7%	4 3.8%	26 11.1%	46 5.7%
国際交流員のInstagramを見た	1 0.3%	1 0.7%	1 1.0%	5 2.1%	8 1.0%
国際交流員の講座を受講した	6 1.8%	3 2.2%	0 0.0%	3 1.3%	12 1.5%
家族や友人など人から聞いた	36 10.8%	17 12.7%	19 18.3%	17 7.3%	89 11.1%
国際交流員を知らなかった	278 83.7%	108 80.6%	80 76.9%	183 78.2%	649 80.7%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q29.（小学生・中学生）、Q31.（高校若者）Q27.（保護者）栃木県にはアメリカ人と中国人の国際交流員が働いています。国際交流員から自国の文化紹介をしてもらうなら、何を教えてほしいですか？

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
食べ物	87 26.2%	35 26.1%	16 15.4%	37 15.8%	175 21.8%
観光	28 8.4%	13 9.7%	10 9.6%	16 6.8%	67 8.3%
スポーツ	28 8.4%	5 3.7%	5 4.8%	3 1.3%	41 5.1%
歴史	26 7.8%	9 6.7%	5 4.8%	13 5.6%	53 6.6%
言語	49 14.8%	20 14.9%	20 19.2%	46 19.7%	135 16.8%
生活習慣、マナー	51 15.4%	31 23.1%	36 34.6%	93 39.7%	211 26.2%
イベント	27 8.1%	2 1.5%	5 4.8%	11 4.7%	45 5.6%
流行しているもの	27 8.1%	18 13.4%	7 6.7%	9 3.8%	61 7.6%
その他（記述）	9 2.7%	1 0.7%	0 0.0%	6 2.6%	16 2.0%
n：回答者数	332	134	104	234	804



その他（記述）

【小学生】

- ・自分の国のおもしろいものや楽しいものを知りたいです。日本の学校との違いをしりたいです。
- ・楽しく学べるならなんでもいい
- ・戦争のこと
- ・政治・経済
- ・お金のこと
- ・全部 など2件
- ・外国の学校生活について。
- ・学校の英語の先生から教えてもらったから
- ・名物など色々

【中学生】

- ・日本人の印象について聞きたい

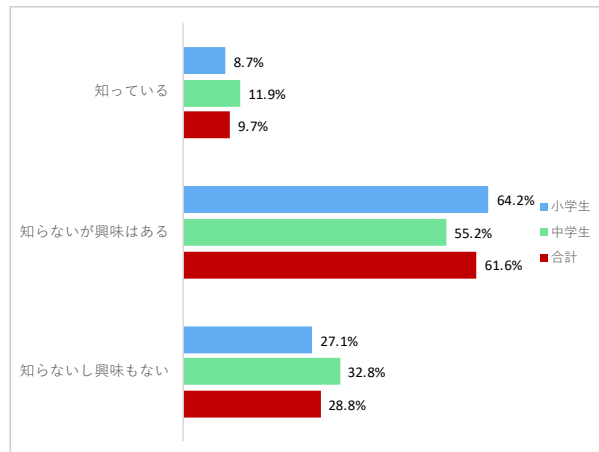
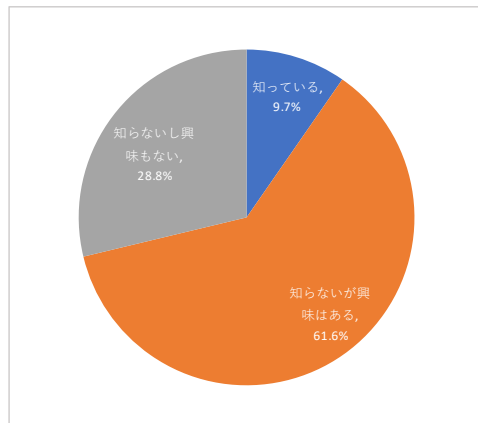
【保護者】

- ・社会の中での男女の役割に関する日本との違い。
また、栄養バランスや食事などを含めた健康意識や教育など、海外の価値観が知れたら面白い。
- ・お料理をつくりながらそのなかで言語や風習など定期的に言語の教室があると嬉しい（とくに中国語）
- ・日本との違い。
- ・外国人客を相手にした時に下に見られない、こちらの主張を通す伝え方
- ・海外旅行をした時にその国のマナーを知らなくて苦労することがあったので
- ・出身の国における日本との文化の違いを紹介して欲しい。
- ・その方が推したい内容

Q30.（小学生・中学生）県では、今後の栃木県がより良くなるように、「とちぎ未来創造プラン」という計画を作っています。この計画を知っていますか。

上段：回答数、下段：構成比

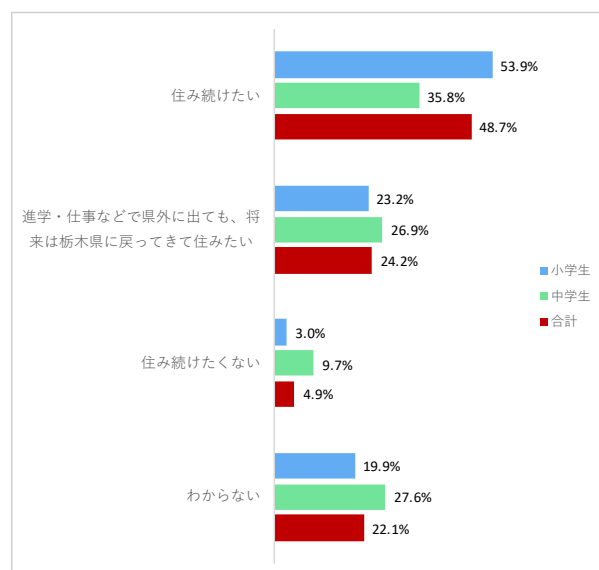
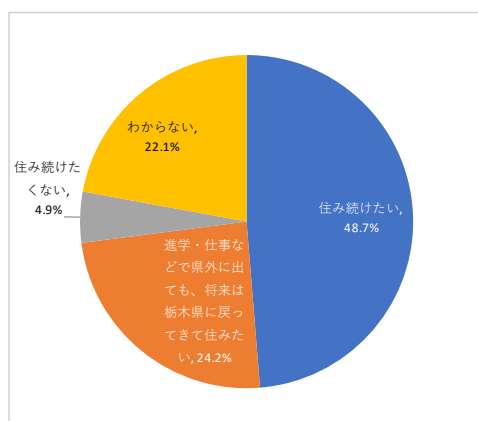
小学生・中学生への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
知っている	29 8.7%	16 11.9%	- -	- -	45 9.7%
知らないが興味はある	213 64.2%	74 55.2%	- -	- -	287 61.6%
知らないし興味もない	90 27.1%	44 32.8%	- -	- -	134 28.8%
n：回答者数	332	134	-	-	466



Q31.（小学生・中学生）今後、栃木県に住み続けたいですか

上段：回答数、下段：構成比

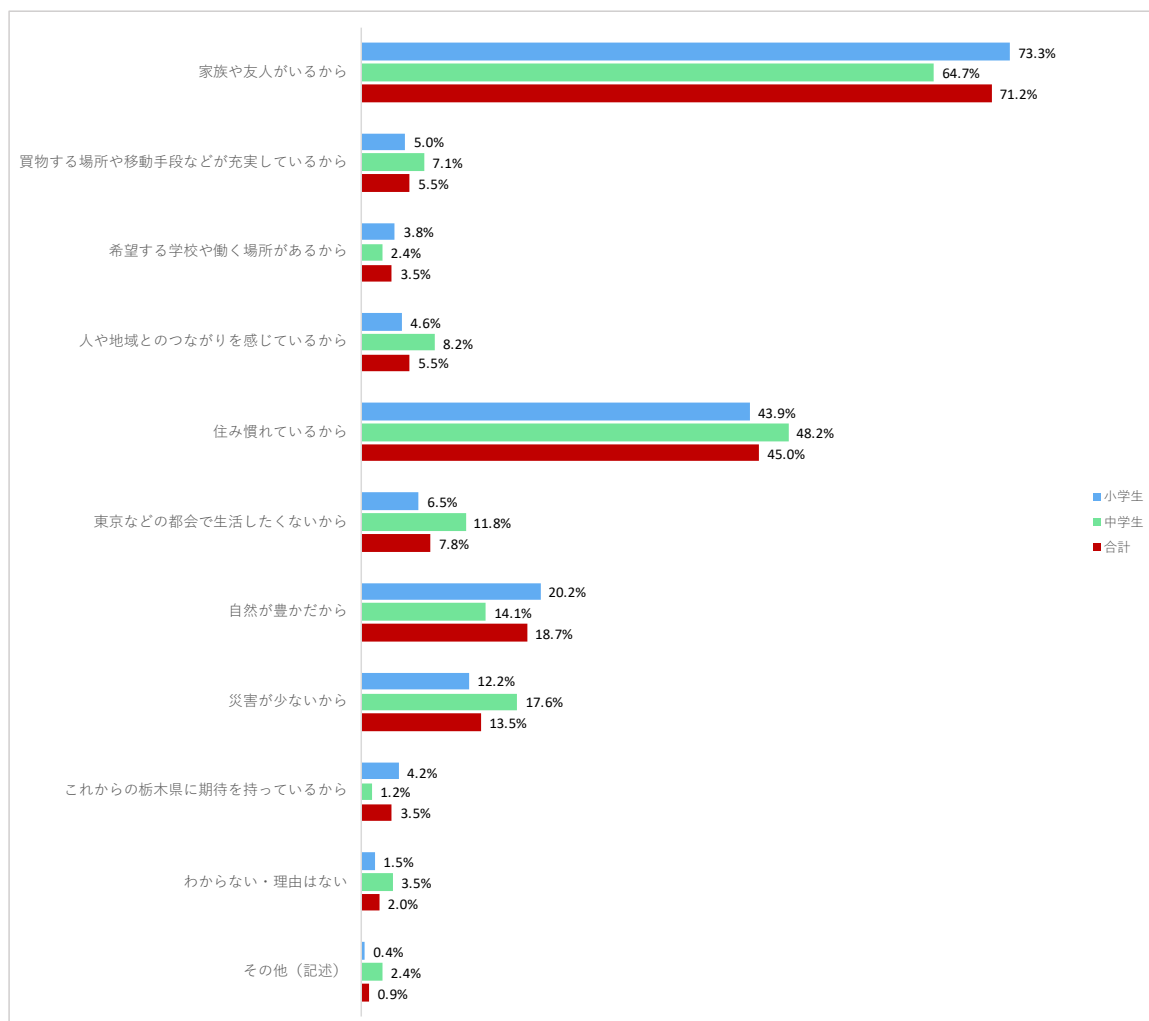
小学生・中学生への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
住み続けたい	179 53.9%	48 35.8%	- -	- -	227 48.7%
進学・仕事などで県外に出ても、将来は栃木県に戻ってきて住みたい	77 23.2%	36 26.9%	- -	- -	113 24.2%
住み続けたくない	10 3.0%	13 9.7%	- -	- -	23 4.9%
わからない	66 19.9%	37 27.6%	- -	- -	103 22.1%
n：回答者数	332	134	-	-	466



Q32.（小学生・中学生）「Q31」で「住み続けたい」・「将来は栃木県に戻ってきて住みたい」と回答した方に聞きます。栃木県に住みたい理由は何ですか。【2つまで選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
家族や友人がいるから	192 73.3%	55 64.7%	- -	- -	247 71.2%
買物する場所や移動手段などが充実しているから	13 5.0%	6 7.1%	- -	- -	19 5.5%
希望する学校や働く場所があるから	10 3.8%	2 2.4%	- -	- -	12 3.5%
人や地域とのつながりを感じているから	12 4.6%	7 8.2%	- -	- -	19 5.5%
住み慣れているから	115 43.9%	41 48.2%	- -	- -	156 45.0%
東京などの都会で生活したくないから	17 6.5%	10 11.8%	- -	- -	27 7.8%
自然が豊かだから	53 20.2%	12 14.1%	- -	- -	65 18.7%
災害が少ないから	32 12.2%	15 17.6%	- -	- -	47 13.5%
これからの栃木県に期待を持っているから	11 4.2%	1 1.2%	- -	- -	12 3.5%
わからない・理由はない	4 1.5%	3 3.5%	- -	- -	7 2.0%
その他（記述）	1 0.4%	2 2.4%	- -	- -	3 0.9%
n：回答者数	262	85	-	-	347



その他（記述）

【小学生】

- ・大切な思い出があるから

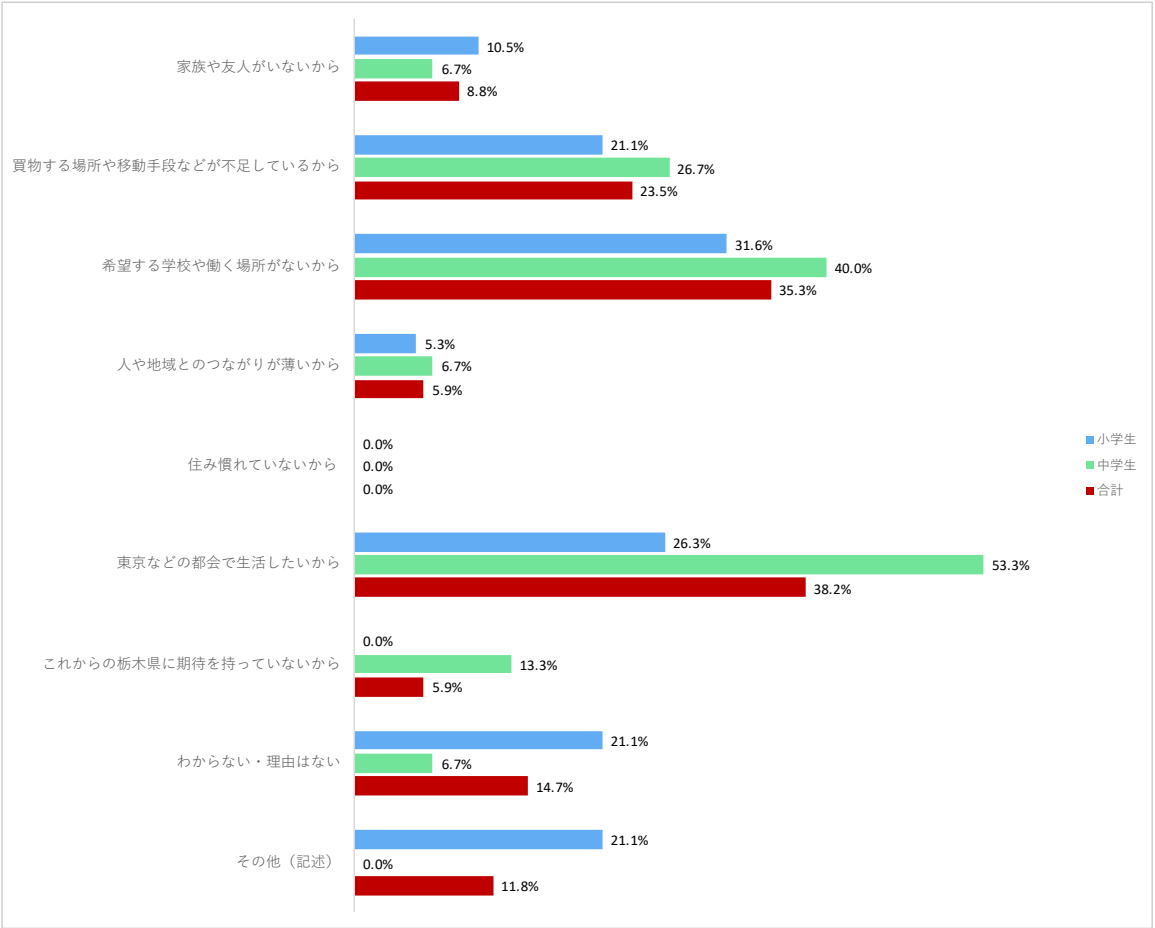
【中学生】

- ・人が多すぎず少なすぎないから
- ・家があるから

Q33.（小学生・中学生）「Q31」で「住み続けたくない」と回答した方に聞きます。栃木県に住み続けたくない理由は何ですか。【2つまで選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
家族や友人がいないから	2 10.5%	1 6.7%	- -	- -	3 8.8%
買物する場所や移動手段などが不足しているから	4 21.1%	4 26.7%	- -	- -	8 23.5%
希望する学校や働く場所がないから	6 31.6%	6 40.0%	- -	- -	12 35.3%
人や地域とのつながりが薄いから	1 5.3%	1 6.7%	- -	- -	2 5.9%
住み慣れていないから	0 0.0%	0 0.0%	- -	- -	0 0.0%
東京などの都会で生活したいから	5 26.3%	8 53.3%	- -	- -	13 38.2%
これからの栃木県に期待を持っていないから	0 0.0%	2 13.3%	- -	- -	2 5.9%
わからない・理由はない	4 21.1%	1 6.7%	- -	- -	5 14.7%
その他（記述）	4 21.1%	0 0.0%	- -	- -	4 11.8%
n：回答者数	19	15	-	-	34



その他（記述）

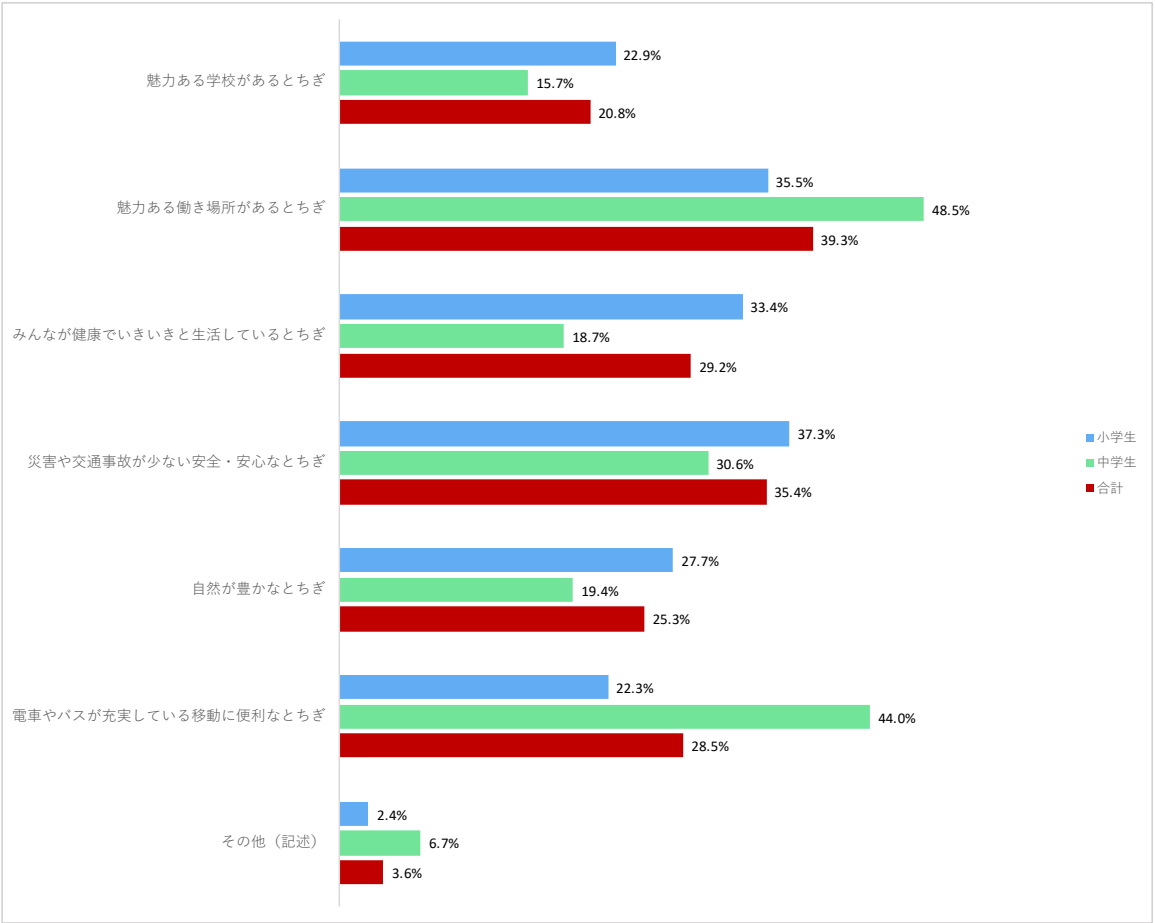
【小学生】

- ・出身が違うところだから出身地に住みたい
- ・すごく良い所が多いのにブランド力が低い
- ・大阪に好きなところがたくさんあるので、大阪に住みたい。
- ・釣りが出来るところがあまりないから（釣り禁止の池ばかりだから）。
- ・どうなるかわからないから

Q34.（小学生・中学生）今後、どんな栃木県であれば、住みたいと思いますか。【2つまで選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
魅力ある学校があるとき	76 22.9%	21 15.7%	- -	- -	97 20.8%
魅力ある働き場所があるとき	118 35.5%	65 48.5%	- -	- -	183 39.3%
みんなが健康でいきいきと生活しているとき	111 33.4%	25 18.7%	- -	- -	136 29.2%
災害や交通事故が少ない安全・安心なとき	124 37.3%	41 30.6%	- -	- -	165 35.4%
自然が豊かなとき	92 27.7%	26 19.4%	- -	- -	118 25.3%
電車やバスが充実している移動に便利なとき	74 22.3%	59 44.0%	- -	- -	133 28.5%
その他（記述）	8 2.4%	9 6.7%	- -	- -	17 3.6%
n：回答者数	332	134	-	-	466



その他（記述）

【小学生】

- ・もっと都会な栃木
- ・地域の人がやさしいとき
- ・遊び場が多い
- ・安定した地域、より良い施策を打ち出せる知事や市長に統治してもらいたい
- ・住んで楽しい栃木
- ・便利
- ・子育て世代に優しい
- ・一緒に住みたい家族がいること
- ・大きい商業施設が出来たら良い。習い事等(教室や学校)の選択肢を持てるようにしたい。

【中学生】

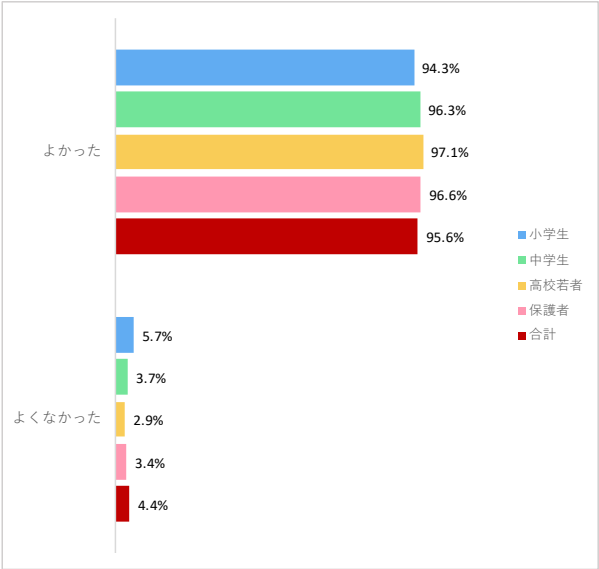
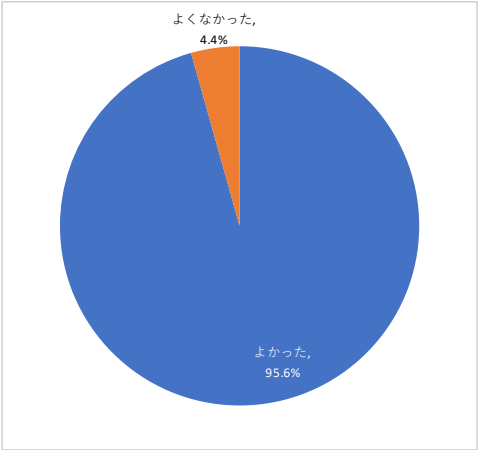
- ・友達がいる栃木
- ・いろいろな観光地がたくさんある
- ・魅力ある大学がある栃木
- ・たくさん遊べる場所があれば住み続けたい
- ・若年層が県に残りたいと思えるような魅力が多数あるとちぎ
- ・家賃が安い家やマンションがある。
- ・太陽光パネルで山を削らないで、自然を残してほしい。
- ・平和なとちぎ
- ・空気が綺麗（自宅でゴミを燃やしている家が多いから空気が汚い）
- ・海がある栃木

こどもモニターの満足度についてのアンケート

Q1.こどもモニターに参加して良かったと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

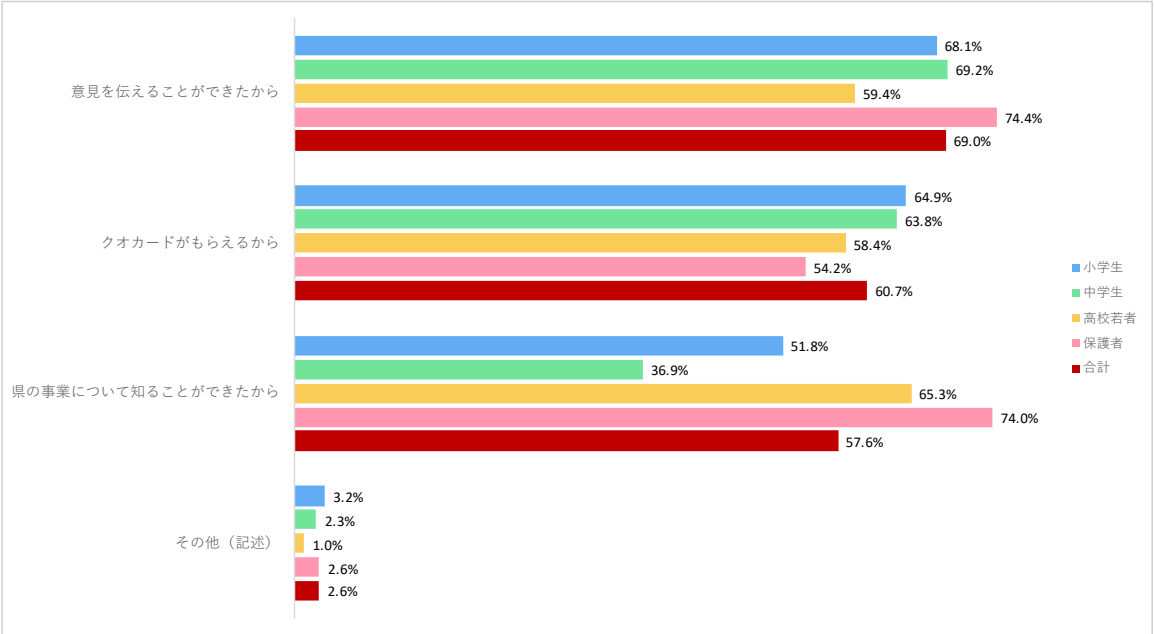
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
よかった	313 94.3%	129 96.3%	101 97.1%	226 96.6%	769 95.6%
よくなかった	19 5.7%	5 3.7%	3 2.9%	8 3.4%	35 4.4%
n：回答者数	332	134	104	234	804



Q2.「Q1」で、「よかった」を選んだ方に質問します。それはなぜですか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
意見を伝えることができたから	213 68.1%	90 69.2%	60 59.4%	169 74.4%	532 69.0%
クオカードがもらえるから	203 64.9%	83 63.8%	59 58.4%	123 54.2%	468 60.7%
県の事業について知ることができたから	162 51.8%	48 36.9%	66 65.3%	168 74.0%	444 57.6%
その他（記述）	10 3.2%	3 2.3%	1 1.0%	6 2.6%	20 2.6%
n：回答者数	313	130	101	227	771



その他（記述）

【小学生】

- ・お母さんと一緒にやるのがたのしかったです。わからない言葉が多かったので難しかったです。
- ・選ぶのが楽しかった。好きなのがいっぱいあった。
- ・何かのお役に立てたら嬉しいから
- ・お母さんやお父さんに聞きながら3人で答えることができたから。
- ・今の現状や、知らない事が沢山知れたからです♪
- ・父とわからないながらに話せたこと
- ・よかったですが、むずかしい内容の質問の仕方があって、お母さんにいつも説明してもらったので、わかりやすい言葉で質問してほしい。
- ・自分の意見が素直に答えられるから
- ・親子で考える機会を頂き、知らない事を教えて下さり、ありがとうございました。
- ・アンケートに答えるのが楽しかったから

【中学生】

- ・知らない言葉の意味を知れたり、勉強になったことがたくさんありました。
- ・住んでいても知らなかったことが・たくさんあって、より栃木県の魅力を知ることができました。
- ・自分の考えを知るきっかけになった
- ・改めて、栃木県のことをしれたから。

【高校若者】

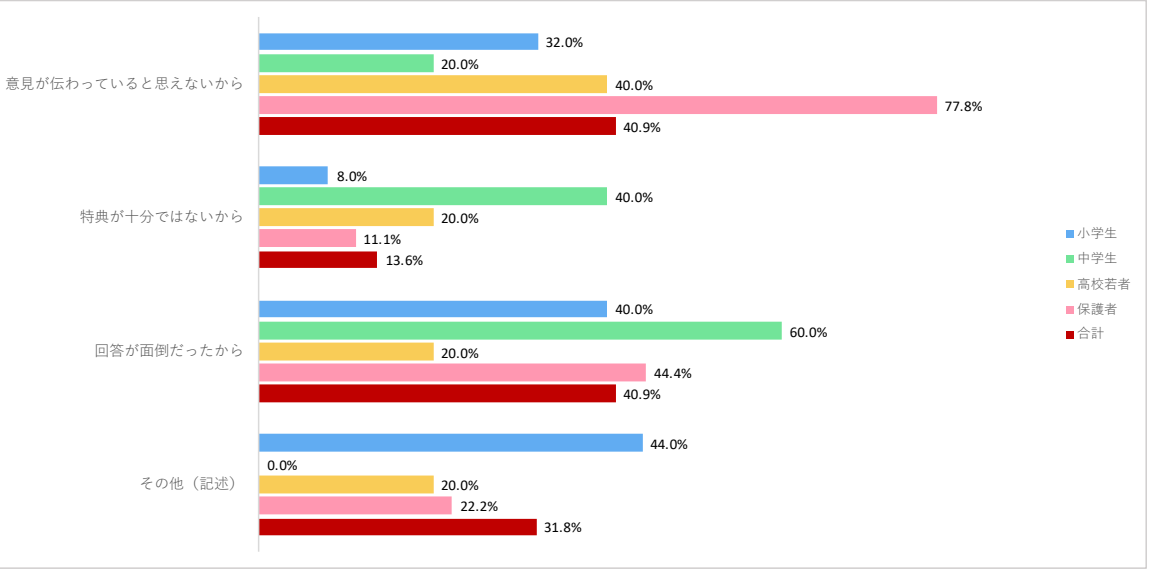
- ・少し県民として役にたてたかなと

【保護者】

- ・県として何を課題としているかが垣間見えた。
- ・下野新聞の記事に、こどもモニターの結果が載っており、子供が「私が参加したアンケートだ!」と喜んでいました！
- ・様々な事柄を子どもと一緒に考えたり知ったりできたので、勉強になりました。
- ・知らない言葉を知れた
- ・どのようなトピックが注目されているかを知ることができました。
- ・県に手軽に意見できるのはなかなかないので

Q3.「Q1」で、「よくなかった」を選んだ方に質問します。それはなぜですか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比					
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
意見が伝わっていると思えないから	8 32.0%	1 20.0%	2 40.0%	7 77.8%	18 40.9%
特典が十分ではないから	2 8.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 11.1%	6 13.6%
回答が面倒だったから	10 40.0%	3 60.0%	1 20.0%	4 44.4%	18 40.9%
その他（記述）	11 44.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 22.2%	14 31.8%
n：回答者数	25	5	5	9	44



その他（記述）

【小学生】

- ・よく分からなかったから
- ・問題が長すぎて大変だったから。
- ・回答でたくさんくのはいいけれど、おおすぎた。
- ・しつもんがむずかしすぎたふりがなくてじぶんひとりでやれなかった
- ・しつもんがむずかしかったから
- ・ちょっと大変質問が難しいし多かった
- ・聞かれている内容が分からなかったから。
- ・僕には難しいものがたくさんあった子供に向けての問題かわからないものも多かった
大人用と同じなのかなと思った学校生活でもっとこうしてほしいとかを書ける所だと思って応募したのに違った
- ・難しいながい
- ・色々話すいい機会にはりましたが、質問が難しく、もう少し年齢別にするなどの対策が必要かと思います（この質問のみ、親代筆）
- ・しつもんが思ったより難しいものだった

【高校若者】

- ・出来レース感があったため

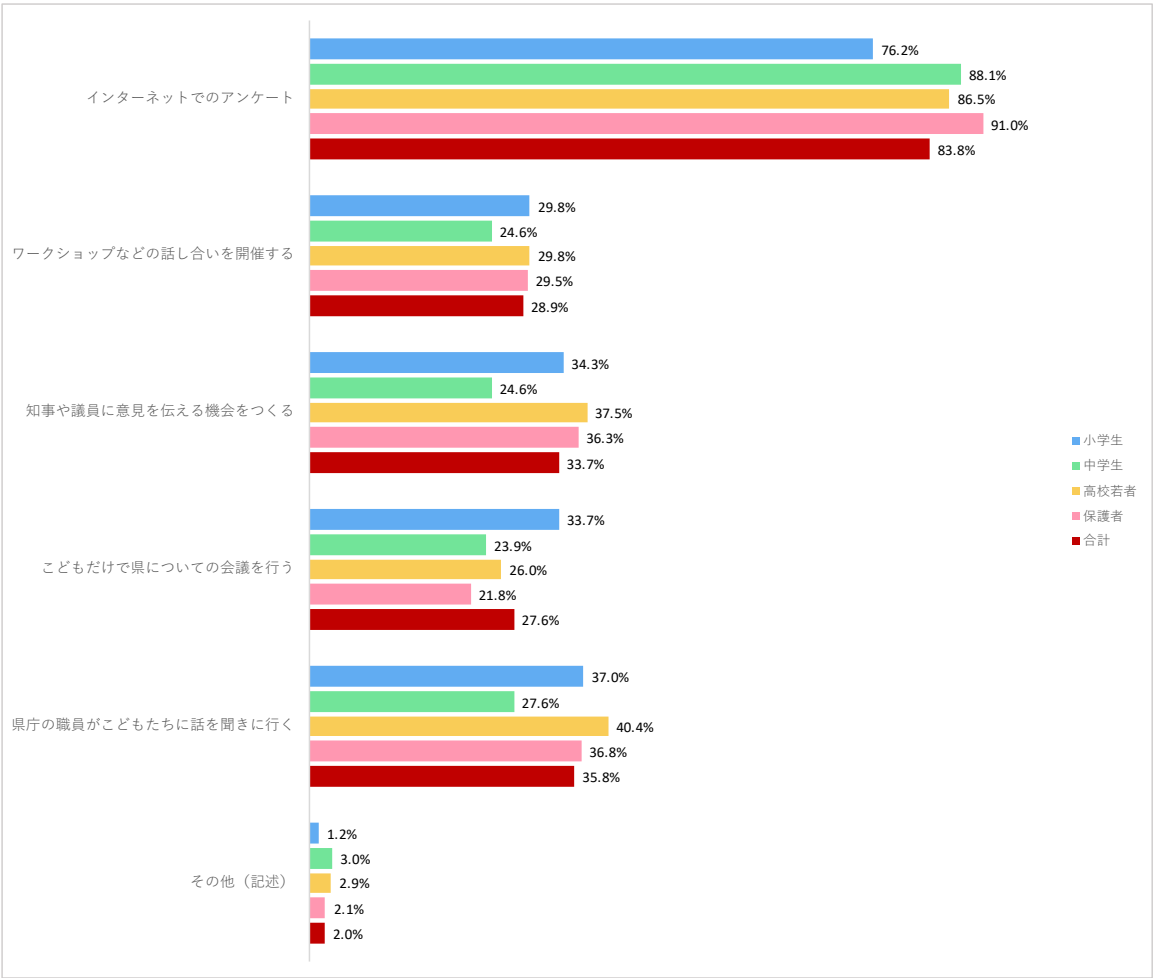
【保護者】

- ・アンケートが形式的すぎて自分の住んでいる自治体のものだという愛着が湧かなかった。
このアンケートを元に何を改善したり発信したりしてくれるのだろう？分からないけど、意味があったらいいと思う
- ・質問の意図がよく分からなかったり、回答に困るものも多かった。

Q4.子ども、若者、保護者から意見を聞く方法として、よいと思うものはどれですか。【3つまで選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
インターネットでのアンケート	253 76.2%	118 88.1%	90 86.5%	213 91.0%	674 83.8%
ワークショップなどの話し合いを開催する	99 29.8%	33 24.6%	31 29.8%	69 29.5%	232 28.9%
知事や議員に意見を伝える機会をつくる	114 34.3%	33 24.6%	39 37.5%	85 36.3%	271 33.7%
子どもだけで県についての会議を行う	112 33.7%	32 23.9%	27 26.0%	51 21.8%	222 27.6%
県庁の職員が子どもたちに話を聞きに行く	123 37.0%	37 27.6%	42 40.4%	86 36.8%	288 35.8%
その他（記述）	4 1.2%	4 3.0%	3 2.9%	5 2.1%	16 2.0%
n：回答者数	332	134	104	234	804



その他（記述）

【小学生】

- ・アンケートも良いが、年齢で分けた方がいい。難しかった。
- ・学校に来てもらってみんなで意見を出し合う
- ・いろいろな地域の人達が集まり会議をする。
- ・子供たちの学校に会いに行く。

【中学生】

- ・学校でアンケートの案内を配る
- ・中学校や高校で栃木県知事や市長さんなどに意見したいことを募集したりして、それをまとめて学校単位で意見を出せると良いです。そういう係を作って年1でやると面白いかなと思いました。みんなの意見でより住みやすい栃木県になるといいです。
- ・スマホでこのようなアンケートを送る。
- ・学校から子供や保護者の意見を聞く

【高校若者】

- ・知事にアクセスをもっと広める
- ・学校の講座の中に県についての講座を作ってそこで県職員が生徒や先生に話を聞く
- ・学校でアンケートを取る

【保護者】

- ・こどもたちには、学校での記述式アンケートを実施する。
- ・小学校の教員ですが、教員の仕事を増やしたくはないですが、一番子供の素直な声が聞けるのは小学校だと思っています。
小学生対象なら小学校に講話をしに行くやアンケートをやってもらうのが良いと思う。
- ・県庁の職員が各地域の子育てサロンや支援センターの集まりの場に顔を出して話をきく。意見箱や意見formを設置して県民の声を届けやすくする。
- ・様々な小中学校で子供だけで県についての会議をしてもらってる内容をオンラインで知事や県議員が見る
- ・保育園、学校、福祉施設等にアンケートへの参加を促すポスターを配布する。

Q5.「自分が社会の一員である」と思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
モニターに参加する前から思っている	111 33.4%	66 49.3%	48 46.2%	146 62.4%	371 46.1%
モニターに参加して思うようになった	169 50.9%	46 34.3%	48 46.2%	66 28.2%	329 40.9%
思わない	52 15.7%	22 16.4%	8 7.7%	22 9.4%	104 12.9%
n：回答者数	332	134	104	234	804

